

# 秘 書 課

## ○ 表彰関係

市の発展又は公共の福祉の増進に貢献した方、広く市民の模範となる行為をした方を伊勢市表彰条例に基づき第17回の表彰を次のとおり行った。

### 1 伊勢市民功労賞

- ・ 多年自治会長として地域社会の発展のために尽力された（1名）
- ・ 多年郷土の文化財等の調査・研究を行い当市の文化財保護に尽力された（1名）
- ・ 多年学校歯科医として児童生徒の口腔衛生管理に尽力された（1名）
- ・ 多年民生委員・児童委員として社会福祉の向上に寄与された（8名）
- ・ 多年消防団活動に献身奉仕され郷土防災と消防行政推進に寄与された（1名）
- ・ 教育環境の充実のために多額の御寄附をされた（1名）
- ・ 地域医療の充実のために多額の御寄附をされた（1団体）
- ・ 感染症予防対策のために多額の御寄附をされた（1団体）

### 2 伊勢市民文化賞

- ・ リジェネロン国際学生科学技術フェア 2022 動物科学部門で優秀な成績を収めた（1名）
- ・ 第74回全日本合唱コンクール全国大会中学校部門同声合唱の部で優秀な成績を収めた（1団体）

### 3 伊勢市民スポーツ賞

- ・ 第13回国際クラス別パラ卓球選手権大会ダブルスで優秀な成績を収めた（1名）
- ・ 第106回日本陸上競技選手権大会男子砲丸投で優秀な成績を収めた（1名）
- ・ ダイハツ・ヨネックスジャパンオープン2022バドミントン選手権大会男子シングルスで優秀な成績を収めた（1名）
- ・ 2021年度全日本学生柔道優勝大会（女子30回）女子3人制で優秀な成績を収めた（1団体）
- ・ 第49回全日本中学校陸上競技選手権大会女子4×100mリレーで優秀な成績を収めた（1団体）

### 4 表彰式

- ・ 日時 令和4年11月3日（木・祝） 10時00分～
- ・ 会場 伊勢市生涯学習センターいせトピア 多目的ホール

## ○ 栄典に係る推薦事務

憲法第7条第7号に基づく栄典の授与に関する推薦事務を行い、次のとおり決定を受けた。

- ・ 旭日単光章 元町議会議員（地方自治功労）
- ・ 旭日小授章 元市議会議員（地方自治功労）
- ・ 旭日単光章 元町議会議員（地方自治功労）
- ・ 旭日単光章 元町議会議員（地方自治功労）
- ・ 旭日単光章 元市議会議員（地方自治功労）

## ○ 市長会関係

全国、東海及び三重県の各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の伸展と興隆繁栄に寄与するため、全国市長会、東海市長会及び三重県市長会に加盟している。

令和4年度については、全国市長会議通常総会へ出席し、東海市長会第134回通常総会は書面での表決となった。また、三重県市長会は定例会議へ出席した。

### 1 全国市長会

| 開催年月日   | 会議名(主な議題)  | 開催地     |
|---------|--|---------|
| 4. 6. 1 | 第92回全国市長会議通常総会<br>① 会務報告<br>② 令和2年度全国市長会決算報告について<br>③ 令和4年度全国市長会予算承認について<br>④ 各支部提出議案審議経過及び結果報告について<br>⑤ 決議案審議<br>⑥ 役員改選 | 東京都千代田区 |

### 2 東海市長会

| 開催年月日              | 会議名(主な議題)  | 開催地  |
|--------------------|--|------|
| 4. 5. 20<br>(書面表決) | 第134回東海市長会通常総会<br>① 令和3年度東海市長会会務報告について<br>② 令和3年度東海市長会歳入歳出決算の認定について<br>③ 令和4年度東海市長会歳入歳出予算について<br>④ 提出議案の審議<br>⑤ 決議案の審議<br>⑥ 役員改選 | —    |
| 4. 10. 21          | 第135回東海市長会通常総会<br>① 提出議案の審議<br>② 決議案の審議  | 四日市市 |

### 3 三重県市長会

| 開催年月日    | 会議名(主な議題)  | 開催地 |
|----------|--|-----|
| 4. 5. 17 | 三重県市長会5月定例会議<br>① 令和4年度三重県市長会役員等の選任について<br>② 会務報告について  | 津市  |
| 4. 8. 1  | 三重県市長会8月定例会議<br>① 令和3年度三重県市長会歳入歳出決算について<br>② 令和3年度三重県軽自動車税等事務共同処理協議会歳入歳出決算について<br>③ 令和5年度に向けた三重県への要望について<br>④ 第135回東海市長会通常総会要望について<br>⑤ 軽自動車税関係手続きのオンライン化及び車検証の電子化に伴う申告受付業務への影響について<br>⑥ 令和5年度乳児健診等の単価について<br>⑦ 各団体からの市長会への要望等について<br>(男女平等社会実現を求める要請書について、平和行政推進に関する要請書について、原爆死没者慰霊並びに平和祈念の黙とうの周知方について)<br>⑧ 市長会の会務報告について | 津市  |

|           |  |     |
|-----------|--|-----|
| 4. 10. 31 | <p>三重県市長会10月定例会議</p> <p>① 令和5年度三重県市長会歳入歳出予算について</p> <p>② 三重県軽自動車税等事務共同処理協議会業務委託単価について</p> <p>③ 令和5年度三重県軽自動車税等事務共同処理協議会歳入歳出予算について</p> <p>④ 三重県市町村職員共済組合会議員の選挙について</p> <p>⑤ 各団体からの市長会への要望等について<br/>(自治労三重県本部からの要請について)</p> <p>⑥ 市長会の会務報告について</p> | 津 市 |
| 5. 1. 31  | <p>三重県市長会1月定例会議</p> <p>① 三重県軽自動車税等事務共同処理協議会業務委託契約について</p> <p>② 令和5年度三重県市長会役員等の選任について</p> <p>③ 第136回東海市長会提出議案の取扱いについて</p> <p>④ 三重県市長会事務局職員（書記）の任用に係る協議方法について</p> <p>⑤ 市長会の会務報告について</p> <p>⑥ 今後の市長会日程について</p>                                    | 鈴鹿市 |

# デ ジ タ ル 政 策 課

## ○ デジタル活用推進関係

### 1 市民サービスの向上

#### (1) 行政手続きのオンライン化の推進

前年度に導入した電子申請システムサービス「グラファースマート申請」に加え、新たに汎用的な電子申請システムサービス「LoGo フォーム」を試験導入し、各種申請手続きや申込みのオンライン化を進め、累計 64 種類の行政手続きをオンライン化した。

#### ○ 伊勢市電子申請システムサービス利用

契約先 株式会社グラファール

利用期間 令和 3 年 12 月 1 日～令和 6 年 11 月 30 日（長期継続契約）

支出額 4,356,000 円（令和 4 年度分）

#### (2) LINE を活用した行政サービスの推進

伊勢市 LINE 公式アカウントを機能的に活用し、市民サービスの向上に取り組んだ。

#### ○ GovTech Express サービス利用

サービス内容 LINE チャットボットシステム等のサービス利用権一式

契約先 株式会社 Bot Express

契約期間 令和 2 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日（長期継続契約）

支出額 2,445,300 円（令和 4 年度分）

#### ○ LINE 利用者数実績（令和 5 年 3 月 31 日現在） 友だち数：21,412 人

#### ○ 令和 4 年度に開始した LINE を活用したサービス（令和 5 年 3 月 31 日現在）

4 月 市立幼稚園欠席連絡を運用開始

7 月 防災メールとの連携及び防犯情報等のセグメント配信開始

10 月 健康マイレージ開始

#### (3) キャッシュレス決済の推進

市民の利便性向上や職員の事務効率化、感染症対策のための接触機会の低減などを目的に、多くの市民が利用する戸籍住民課、課税課、各総合支所生活福祉課の窓口にキャッシュレス決済対応システムを導入した。

#### ① 戸籍住民課窓口

#### ○ セミセルフ型キャッシュレス決済対応システム導入等業務委託

契約先 ポスタス株式会社

契約期間 令和 4 年 10 月 1 日～令和 5 年 2 月 28 日

支出額 2,283,710 円

○ セミセルフ型キャッシュレス決済対応システム運用保守業務委託

契約先 ポスタス株式会社  
契約期間 令和5年2月20日～令和9年12月31日（長期継続契約）  
支出額 12,100円（令和4年度分）

② 課税課・各総合支所生活福祉課窓口

○ マルチモバイル決済システム導入等業務委託

契約先 ブリッジ・モーション・トゥモロー株式会社  
契約期間 令和4年8月10日～令和4年12月31日  
支出額 386,760円

○ マルチモバイル決済システム運用保守業務委託

契約先 ブリッジ・モーション・トゥモロー株式会社  
契約期間 令和4年12月21日～令和9年12月31日（長期継続契約）  
支出額 51,480円（令和4年度分）

2 組織運営の効率化

(1) RPAの活用

RPA（定型的なパソコン操作をソフトウェアで自動化する仕組み）の活用について、職員がシナリオ作成から運用までを行い、6課14業務に適用し、業務の効率化を図った。

○ RPAソフトウェアライセンス購入

購入先 富士通 Japan 株式会社 三重支社  
利用期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日  
支出額 829,400円

(2) AI-OCRの活用

AI-OCR（高精度に帳票を読み取りデータ化する技術）の活用について、令和3年度から本格運用を行っており、令和4年度については11課26帳票で利用し、業務の効率化を図った。

○ LGWAN-ASP版AI-OCRサービス利用

契約先 ナカシャクリエイテブ株式会社 三重営業所  
利用期間 令和3年6月1日～令和4年5月31日（長期継続契約）  
支出金額 212,316円（令和4年度分）  
契約先 NTTビジネスソリューションズ株式会社 三重ビジネス営業部  
利用期間 令和4年6月1日～令和5年5月31日（長期継続契約）  
支出額 1,050,500円（令和4年度分）

(3) チャットツールの活用

庁内での連絡や自治体間での情報共有について、令和2年度に無償トライアルでビジネスチャットツールの利用検証を行ったところ、一定の業務の効率化が図られたことから、令和3年度の試験導入を経て令和4年度から本格運用を開始した。また、三重県及び県内各市町

において意見交換や情報共有の円滑化を図るため、専用チャットグループの運用が開始され、地方交付税業務、マイナンバー関連業務、地方創生関連業務等において、各自治体の担当者間での意見交換等に活用した。

○ LoGo チャットサービス利用

契約先 株式会社フューチャーイン 四日市営業所

利用期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

支出額 5,266,800円

契約ユーザー数 1,330ユーザー

(4) Web会議環境の整備

Web会議の環境の充実を図り、令和4年度は、市主催のWeb会議が427回開催された。また、複数の施設を会場とした会議や参加人数の多い会議など各課が実施するWeb会議の運営支援を行った。

(5) テレワーク環境の整備

令和3年度に引き続き、地方公共団体情報システム機構(J-LIS)が実施している自治体テレワーク推進実証実験事業に参加し、在宅勤務実施のためのシステム環境整備を行った。また、在宅勤務実施職員のパソコン85台について、在宅勤務に対応するための設定作業を行った。

3 地域課題の解決

(1) スマートシティ伊勢推進協議会における取組

市が抱える地域課題の解決に向け、産官学民が連携してデジタル化に取り組むために設立した「スマートシティ伊勢推進協議会」の取組として、各分野における課題の収集及び企業マッチングに取り組んだ。また、地域全体で目指す姿を示す「(仮称)スマートシティ伊勢推進構想」の素案を作成した。

○ スマートシティ推進事業業務委託

契約先 株式会社電通名鉄コミュニケーションズ 三重支社

契約期間 令和4年3月30日～令和5年3月31日

支出額 7,700,000円

また、協議会での個別分野の取組として、商工・観光分野で実証事業等を行う体制を整え、LINEを活用した実証事業を行った。

○ 商工・観光部会の設置

設置日 令和4年7月15日

構成員 伊勢商工会議所、伊勢小俣町商工会、(公社)伊勢市観光協会、(一社)日本地域国際化推進機構、オリジナル株式会社、日本電気株式会社、伊勢まちづくり株式会社、伊勢市

## (2) デジタルデバイド対策

デジタルデバイド解消のため、主に高齢者向けのスマートフォン教室開催及びスマートフォン相談窓口を設置した。また、国の事業採択を受けた事業者及び三重県から事業委託を受けた事業者に協力して、スマートフォン教室を開催した。

### ① デジタル活用支援業務委託

契約先 コネクシオ株式会社

契約期間 令和4年6月20日～令和5年3月31日

支出額 4,181,232円

#### (ア) スマートフォン教室

対象者 まちづくり協議会、自治会等の団体及び市民

開催期間 令和4年7月～令和5年3月

開催回数 25回（団体枠7回、個人枠18回）

参加人数 180人（団体枠50人、個人枠130人）

#### (イ) スマートフォン相談窓口

対象者 市民

開催期間 令和4年10月～令和5年1月

開催日数 16日間

参加人数 71人

### ② 国事業「利用者向けデジタル活用支援推進事業」

連携企業 コネクシオ株式会社

対象者 視覚障がいのある人

開催期間 令和5年1月～令和5年2月

開催回数 6回

参加人数 18人

### ③ 県事業「高齢者向け初めてのスマホと安全講座」

対象者 市内団体

開催期間 令和4年11月～令和5年3月

開催回数 10回

参加人数 10団体143人

## (3) オープンデータの推進

行政の透明性・信頼性の向上、市民と行政の協働促進及び地域経済の活性化を目的として、市が保有するデータを二次利用可能なルールのもとで「伊勢市オープンデータライブラリ」で公開しており、令和4年度はデータの充実と利活用の推進に取り組んだ。

### ○ 伊勢市オープンデータライブラリ

登録データ件数 40項目 1,479件（令和5年3月31日現在）

○ 宇治山田商業高校情報処理科との連携

宇治山田商業高校情報処理科3年生39名が8グループに分かれ、広く自分たちで収集した情報とオープンデータを活用し、地域活性化について学び、地域課題の学習成果を市長に報告した。

- ・令和4年12月2日 デジタル政策課への中間発表
- ・令和5年1月23日 市長への学習成果の報告会

4 デジタル化の推進

(1) 伊勢市デジタル行政推進ビジョンに基づく取組

令和4年度に策定した行政のデジタル化を推進する基本方針である「伊勢市デジタル行政推進ビジョン」及びその実行計画である「伊勢市デジタル行政推進ビジョン（アクションプラン編）」に基づき、庁内のデジタル化を進めた。

(2) 伊勢市デジタル推進本部ワーキンググループによる取組

全庁横断的にデジタル化を推進していくため、市長を本部長とした「伊勢市デジタル推進本部」に、令和4年度は電子決裁のガイドライン策定、キャッシュレス決済の導入方針作成、若手職員によるデジタル活用検討等のテーマ別ワーキンググループを設置して取り組んだ。

(3) 職員のデジタルリテラシーの向上

① 研修会の開催

デジタル政策課が実施する各種取組について理解を深め、今後の全庁的なデジタル化推進を図るため、研修会を開催した。

(ア) デジタル推進員研修

日時 令和4年6月13日（月）10時～11時、14時～15時

参加者 デジタル推進員 68人

内容 伊勢市デジタル行政推進ビジョン（アクションプラン編）の説明、オンライン申請システムの紹介等

講師 デジタル政策課

(イ) デジタル変革に係る課題意識向上研修

日時 令和4年9月5日（月）9時30分～11時30分、14時～16時

令和4年9月6日（火）9時30分～11時30分

参加者 所属長 67人

内容 デジタルを活用した課題解決について

講師 株式会社ITID CXユニットシニアマネージャー 西村 崇 氏

(ウ) LINE活用推進研修（情報発信編）

日時 令和5年2月13日（月）13時15分～14時30分

参加者 LINE配信担当者等 18人

内容 伊勢市LINE公式アカウントの説明、LINE配信時の注意事項説明、先行事



例紹介等

講師 デジタル政策課

## ② Web セミナー等への出席

DX やスマートシティ推進関連の最新の動向、コロナ禍におけるデジタル技術を活用した地方自治体の取組事例などの情報収集を目的として、Web セミナー等に参加した。

## ○ 情報システム関係

### 1 三重県・市町DX推進協議会及び外部専門家支援事業への参加

三重県と県内市町間の連携を強化し、行政におけるDXの推進と社会全体のDXの推進を図ることを目的に設置されている、三重県・市町DX推進協議会に参加し、自治体DX推進に向け取り組んだ。

また、情報システム関連経費の適正化や調達方法の透明性・競争性を高めることを目的に、(公財)三重県市町村振興協会が実施している外部専門家による支援事業やケーススタディに参加し、情報化スキルの向上とともに市町間の情報共有を図った。

### 2 伊勢市システム管理・セキュリティ委員会の開催

情報システム及びネットワークシステムの整備・管理に関すること並びにサイバーセキュリティの確保を図るため、藤本副市長を委員長とした、伊勢市システム管理・セキュリティ委員会を設置している。

委員会を19回開催し、システム更新等における競争性の確保を基本に置きながら、各課業務の効率化やサービス向上、システムの安定稼働を念頭に適正な仕様内容を検討した。

### 3 システム導入・更新関連業務

#### (1) ネットワークシステム及び強靱化対応システムの更新

行政情報系及びインターネット系のネットワーク機器、ネットワークシステムと、ネットワーク強靱化対応のために導入した仮想インターネット基盤システム及びファイル無害化転送システムについて、令和5年3月末に保守期限を迎えることから、プロポーザルにて業者を選定し、システムを更新した。

#### ○ 伊勢市ネットワークシステム及び強靱化対応システム更新業務委託

|      |                     |
|------|---------------------|
| 契約先  | 西日本電信電話株式会社 三重支店    |
| 契約期間 | 令和4年8月19日～令和5年3月31日 |
| 契約額  | 161,700,000円        |

#### (2) 総合住民情報システムの更新

住民基本台帳、税及び福祉サービス等の基幹システムである総合住民情報システムについて、サーバ機器等が令和5年1月末で保守期限を迎えることから、クラウド形態でのシステム環境の構築や必要となるクライアント端末、周辺機器、ソフトウェアの調達、設定等を行った。

○ 伊勢市総合住民情報システム環境構築等業務委託

契約先 株式会社松阪電子計算センター  
契約期間 令和3年12月6日～令和5年1月31日  
契約額 87,954,790円

○ クライアント端末調達

契約先 株式会社松阪電子計算センター  
契約期間 令和4年2月21日～令和4年6月30日  
契約額 31,339,000円

4 システム改修・法制度改正対応等関連業務

(1) 社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）への対応業務

社会保障・税番号制度対応にあたり、令和4年6月版のデータ標準レイアウトの変更に伴う、システム改修の対応を行った。

○ 伊勢市総合住民情報システム改修業務委託（令和4年6月社会保障・税番号制度データ標準レイアウト改版対応）

契約先 株式会社松阪電子計算センター  
契約期間 令和4年5月11日～令和4年7月29日  
契約額 2,991,450円

(2) マイナポータルによる申請情報のオンライン連携対応業務

マイナポータルで申請のあった転出届、子育て関係及び介護関係の情報をオンラインで総合住民情報システムに連携させるため、地方公共団体情報システム機構の補助を受け、申請管理システムの構築及び総合住民情報システムの改修を行った。

○ 伊勢市総合住民情報システム改修等業務委託（行政手続きオンライン化対応）

契約先 株式会社松阪電子計算センター  
契約期間 令和4年11月30日～令和5年3月31日  
契約額 7,847,400円

(3) 短時間勤務職員共済加入制度対応（職員課執行）

地方公務員等共済組合法の一部改正に伴い、健康保険法が適用されている職員（会計年度任用職員等）は、令和4年10月から共済組合法の短期給付・福祉事業が適用されることとなった。このことから、現行の人事給与システムにおいて、制度改正に対応する必要があるため、システム改修を行った。

○ 人事給与システム改修業務委託（短時間勤務職員共済加入制度対応）

契約先 富士通 Japan 株式会社 三重支店  
契約期間 令和4年5月23日～令和5年3月31日  
支出額 13,949,100円

#### (4) 地方税共通納税税目拡大等対応（収納推進課執行）

地方税ポータルシステム「eL TAX」の電子納税を可能とする地方税共通納税システムについて、地方税共通納税税目拡大及び地方税統一 QR コード対応に対応するために総合住民情報システム等の機能改修を行った。

##### ○ 総合住民情報システム改修業務委託（地方税共通納税税目拡大等対応）

契約先 株式会社松阪電子計算センター  
契約期間 令和4年8月24日～令和5年3月31日  
支出額 9,555,700円

##### ○ 地方税ポータルシステム サービス利用環境改修業務委託

契約先 株式会社TKC  
契約期間 令和4年8月25日～令和5年3月20日  
支出額 990,000円

#### 5 セキュリティ対策事業

##### (1) 情報システム等に関するセミナーの受講

地方公共団体情報システム機構（J-LIS）が主催する、情報システム等に関するセミナーについて、計4セミナーに申込を行い、情報システム等に関する知識の向上を図った。

##### (2) eラーニング等の研修受講

総務省が主催する、情報連携の仕組みやセキュリティ対策に関する Web 形式の研修について、マイナンバー取扱事務担当者を中心に計132人が受講し、適切な取扱い方法等に関する知識の向上を図った。

また、地方公共団体情報システム機構（J-LIS）が主催する、情報セキュリティに関する Web 形式の研修について、クライアント管理運営委員及びサーバ管理運営委員を中心に、計386人が受講し、組織におけるセキュリティ意識、個人情報保護意識の向上を図った。

##### (3) サイバー防御演習の受講

地方公共団体向けに、国立研究開発法人情報通信研究機構ならびに総務省が主催する、実践的サイバー防御演習（CYDER）を1名が受講し、情報システム管理者としてのインシデントレスポンス能力の向上を図った。

##### (4) 特定個人情報取扱に係る監査の実施

特定個人情報を利用する所属における安全管理措置の一環として、総務課とデジタル政策課にて、対象所属に対する内部監査を実施し、適正な取扱いが行われていることの確認を行った。

#### 6 情報システム関連の危機管理（防災）対策

大規模災害罹災時における業務継続に必要な各システムのデータを安全に保管するため、各システムのバックアップデータの入った磁気テープ等を、週1回、同時被災のない遠隔地で管理、保管するよう業務を委託した。

7 市税等各種帳票印刷及び資料情報等作成業務

市税等に関する各種帳票の用紙印刷、帳票印字、及び封入封緘等の付随作業を含めた印刷業務、並びに市税等の住民税申告書等の紙資料データを電子データ化する作業等について、庁内関係所属分の取りまとめを行い、一括した業務委託により実施した。

また、当該業務委託が令和4年12月末で契約満了となることから、関係所属において実施した令和5年1月以降の契約更新に係る支援を行った。

8 全庁向けシステム等の保守

総合住民情報システム及びネットワークシステム等の、庁内各課で横断的に利用するシステム等について、その安定稼働を確保するため、保守委託契約を締結し、システムの保守管理を実施している。また、総合住民情報システム、行政情報システム及びネットワークシステムについては、契約業者との保守運用定例会を毎月開催するなど、システムの安定稼働に努めた。

| 保守委託契約した主なシステム     | 保守契約先           | 支出額             |
|--------------------|-----------------|-----------------|
| 総合住民情報システム         | (株) 松阪電子計算センター  | 円<br>18,408,280 |
| 総合住民情報システム用ネットワーク  | 〃               | 2,930,400       |
| ネットワーク・インターネットシステム | 西日本電信電話(株) 三重支店 | 6,684,700       |
| 仮想デスクトップ基盤         | (株) 富士通エフサス     | 10,328,857      |
| ファイル無害化転送システム      | ミツイワ (株)        | 1,777,160       |

9 各課業務におけるシステム運用支援等

各課でのシステム導入や情報機器の購入に伴う発注仕様書の作成を行うとともに、全庁的な情報システム運用管理の観点から仕様書等の内容確認を実施した。

このほか、各課主体のシステム導入や更新に伴い、業者選定でのプロポーザル評価においても、評価委員として参加した。

| 支援内容       | 件数   | 備考                         |
|------------|------|----------------------------|
| 仕様書作成      | 50件  | ・ノートパソコン、プリンタ等             |
| 仕様書等の内容確認  | 256件 | ・委託、賃貸借 175件<br>・備品、物品 81件 |
| プロポーザル選定委員 | 4件   | ・システム導入、更新 4件              |

# 企 画 調 整 課

## ○ 企画調整係

### 1 第3次伊勢市総合計画

本市のまちづくりの基本理念を明らかにするとともに、その理念に基づく市政運営のあり方を示すものとして平成30年に策定した第3次伊勢市総合計画の推進を図った。

#### (1) 第3次伊勢市総合計画中期基本計画の策定

第3次伊勢市総合計画基本構想を実現するための施策の基本的な方針等を定める基本計画について、令和4年度からの4年間を計画期間とする中期基本計画を議会の議決を経て策定した。(策定日：令和4年7月6日)

#### (2) 第3次伊勢市総合計画前期基本計画の総括

前期基本計画(平成30年度～令和3年度)の計画期間が終了したことから、計画期間における成果や積み残した課題等を検証し、今後の市政運営の改善に繋げていくことを目的として、総括を行った。

#### (3) 伊勢市総合計画審議会

伊勢市総合計画条例第8条の規定に基づき、学識経験者、公共的団体等の代表者、関係行政機関の職員等15名で構成する伊勢市総合計画審議会に諮問し、審議を行った。

- ・ 令和4年度第1回伊勢市総合計画審議会

開催日：令和4年5月6日

場 所：シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢4階 大会議室

内 容：第3次伊勢市総合計画中期基本計画案について  
答申について

- ・ 第3次伊勢市総合計画中期基本計画について(答申)

答申日：令和4年5月11日

- ・ 令和4年度第2回伊勢市総合計画審議会

書面審議による開催(審議期間：令和4年7月22日～8月1日)

内 容：第3次伊勢市総合計画前期基本計画の総括について

### 2 行財政改革

総合計画に基づく各種の事業・取組等を推進するにあたり、時代にふさわしい、また、持続可能な公共サービスを提供するため、行財政改革の推進を図った。

#### (1) 伊勢市行財政改革指針(令和4年度～令和7年度)の進行管理

令和4年3月に策定した伊勢市行財政改革指針(令和4年度～令和7年度)に基づき、令和4年度以降の取組計画等を整理した「伊勢市行財政改革指針取組テーマレポート【令和4年度】」を策定した。

(2) 伊勢市行財政改革プラン（平成30年度～令和3年度）の総括

伊勢市行財政改革プラン（平成30年度～令和3年度）の取組期間が令和3年度で終了したことから、4年間の取組を振り返り、今後の行財政改革に繋げられるよう、総括を行った。

(3) 伊勢市行政改革推進委員会

学識経験者など7名の委員で構成する伊勢市行政改革推進委員会において、行政改革の推進に係る調査審議を行った。

・令和4年度第1回伊勢市行政改革推進委員会

開催日：令和4年4月27日

場 所：伊勢市役所 本庁舎東館4階 4-2会議室

内 容：伊勢市行財政改革プラン（平成30年度～令和3年度）の総括について

伊勢市行財政改革指針（令和4年度～令和7年度）の令和4年度テーマレポートについて

### 3 定住自立圏構想

国の定住自立圏構想推進要綱に基づき、本市を中心市として、生活圏や経済圏を共にする鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町・明和町の3市5町で、伊勢志摩定住自立圏を形成している。

圏域が目指す将来像及びその実現のために必要な具体的取組等を明らかにする「第2次伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン（平成30年度策定）」の推進にあたり、圏域市町間においては、分野ごとに部会（医療福祉部会、教育部会、産業観光部会、公共交通基盤整備部会、総務企画部会）を設置し、取組事項について継続的に協議を進めた。また、圏域の17名で構成される伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン懇談会及び定住自立圏の市町長で構成される伊勢志摩定住自立圏推進協議会において取組状況の進行管理を行った。

・令和4年度 第1回伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン懇談会

開催日：令和4年7月7日

場 所：いせ市民活動センター北館2階 いせシティプラザ 多目的ホール

内 容：第2次伊勢志摩定住自立圏共生ビジョンの変更案について

圏域の現状と課題について

・令和4年度 第2回伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン懇談会

開催日：令和4年11月29日

場 所：いせ市民活動センター北館2階 いせシティプラザ 多目的ホール

内 容：第2次伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン各取組の進捗について

第3次伊勢志摩定住自立圏共生ビジョンの策定(案)について

圏域の現状と課題について

・令和4年度 第1回伊勢志摩定住自立圏推進協議会

開催日：令和4年12月26日

場 所：南伊勢町役場 第2・第3会議室

内 容：第2次伊勢志摩定住自立圏共生ビジョンの取組状況について  
第3次伊勢志摩定住自立圏共生ビジョンの策定について  
伊勢志摩定住自立圏についての意見交換

#### 4 伊勢市総合教育会議

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、総合教育会議において、教育を行うための諸条件の整備その他地域の実情に応じた教育等の振興を図るための重点施策等について協議・調整を行った。

・令和4年度 第1回伊勢市総合教育会議

開催日：令和4年12月1日

場 所：小俣総合支所 3階 大研修室

内 容：教職員の働き方改革（部活動の地域移行）について

#### 5 宮川流域連携

宮川流域ルネッサンス協議会（平成12年6月9日設立：1市6町、三重県、国関係機関、宮川流域案内人の会で構成）に加入し、宮川の清流と地域風土にあった環境を守り、次世代に引き継ぐことに寄与する活動に取り組んだ。

なお、協議会事務局を令和3年度より伊勢市に設置してきたが、役割・体制を見直し、令和5年度より流域7市町による輪番制（令和5年度は度会町が事務局を担当）とすることとした。

#### 6 広告掲載事業

市が所有する様々な資産を、民間企業の広告出稿等によって積極的に有効活用し、新たな財源の確保及び事業経費の削減などを図るため、広告掲載事業を行った。

○実施媒体：広報いせ、ホームページバナー、庁内案内板、広告入り窓口封筒、納税通知書用封筒、ごみカレンダー、雑誌スポンサー、倉田山公園野球場（ベンチ上壁面・外野グラウンドフェンス）、伊勢フットボールヴィレッジ広告板、下水道事業パンフレット

○収入金額：8,038,600円

## ○ シティプロモーション係

### 1 シティプロモーションの推進

市民及び国内外の人々から選ばれる自治体となるべく、市の地域資源・魅力の認知度向上を目指すシティプロモーションの取組を進めた。

#### (1) 伊勢市情報発信番組制作・放送

三重テレビ放送株式会社に委託し、同社の制作する地上波テレビジョン放送番組「Mieライブ」内のコーナー枠「旬感Mie」において、市の各種施策やイベントなど、市に関する様々な情報を放映することにより、市外在住者の観光等の誘発、市民アイデンティティの向上及びシビックプライドの醸成を図った。

【情報発信番組一覧】

| 放映日      | 内容  |
|----------|---|
| 4. 8. 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢市における共生社会の取組</li> <li>・野口みずき杯 2022 中日三重お伊勢さんマラソン開催</li> </ul> |
| 4.12.26  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢っ子育て事業紹介</li> <li>・高校生いせミライブプロジェクト事業紹介</li> </ul>             |
| 5. 2. 20 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・集まれこどもたち公園整備</li> <li>・宮川堤のさくら保全とイベント紹介</li> </ul>              |

※いずれも夕方 6 時から 30 分程度の放送、翌朝に再放送

(2) 情報配信業務委託

高い発信力を有するプレスリリースサービスを活用することにより、独自性・優位性のある市の取組や施策、地域の魅力を配信した。

【配信記事一覧】

| 配信日      | 内容                                     |
|----------|--|
| 4. 4. 20 | ・伊勢ブランド認定のご紹介                          |
| 4. 7. 15 | ・「伊勢市クリエイターズエキシビション 2022」を開催します        |
| 4. 8. 5  | ・「令和 4 年 共生社会バリアフリーシンポジウム in 伊勢」を開催します |
| 5. 2. 1  | ・シンポジウム「伊勢うどんの魅力に迫る」開催                 |
| 5. 3. 3  | ・企画展「-人と自然が織りなす-名勝宮川堤展」開催              |
| 5. 3. 10 | ・伊勢市 EC ポータルサイト「ISE ONE」を公開            |
| 5. 3. 16 | ・高校生のこだわりが詰まった街歩きパンフレット、ついに完成！         |
| 5. 3. 30 | ・朝熊山麓公園リニューアルオープン                      |

(3) シティプロモーション推進研修

シティプロモーション推進の基本となるマインド醸成と情報発信の実践的なスキル向上を図ることを目的として、所属長及び実務担当者を対象に研修を実施した。

| 実施日      | 対象    | 内容                  |
|----------|-------|---------------------|
| 4. 8. 8  | 所属長   | シティプロモーションの必要性とポイント |
| 4. 9. 29 | 実務担当者 | シティプロモーションの必要性とポイント |
| 5. 2. 3  | 実務担当者 | 動画の作成について           |



#### (4) 移住・定住の推進

移住検討者向けに市内での暮らしの魅力を体験的に紹介する動画を制作・配信するとともに、三重県主催の移住相談会に参加し、PRを実施した。また、一定の要件を満たし東京圏から伊勢市に移住した人に、三重県と連携し移住支援金を支給した。

- ・移住相談会への参加

| 開催日       | テーマ／内 容                              | 主催                       | 開催場所                    |
|-----------|--------------------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 4. 6. 11  | 地域とつながるきっかけ作り！<br>《交流&移住》井戸端会議       | 認定NPO法人ふるさと<br>と回帰支援センター | 東京交通会館 12 階<br>カトレアサロンA |
| 4. 10. 1  | ええとこやんか三重移住相談セミナー<br>～移住後の暮らしを考えよう編～ | 三重県                      | イオンコンパス名<br>古屋駅前会議室     |
| 4. 12. 10 | ええとこやんか三重移住相談会                       | 三重県                      | 大阪ふるさと暮らし<br>情報センター     |
| 5. 2. 12  | ええとこやんか三重移住セミナー<br>伊勢志摩移住サミット        | 三重県                      | 東京交通会館 8 階<br>セミナールーム   |

- ・移住PR動画の制作・配信

伊勢市への移住の関心を喚起することを目的としたPR動画を制作、発信した。

- ・移住支援金の交付

支給件数：2件

#### (5) 「図柄入り伊勢志摩ナンバー」の周知啓発

図柄入り伊勢志摩ナンバーの普及啓発や寄附の活用方針等を協議するため、圏域市町（伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・南伊勢町・明和町）、三重県、国関係機関等で、令和5年3月6日に伊勢志摩ナンバー協議会を設立した。また、圏域市町で連携して広報紙への掲載を行うなど、周知啓発を行った。

#### (6) 市の花・木・鳥

市の花・木・鳥を知ってもらい、愛着をもってもらうため、イベントでのPRや市印刷物への掲載、公共施設へのポスターの掲出を行うなど、周知啓発を行った。

### 2 伊勢市ふるさと応援寄附金

市の貴重な自主財源の確保、地元特産品のPR及びブランド力の向上、市内産業や観光の振興を目的として、ふるさと納税制度を活用した寄附拡大の取組を推進した。

また、地方創生の取組の推進を目的に、企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）を活用した寄附拡大の取組も推進した。

- ・ポータルサイトの追加

さとふる（令和4年7月1日開始）

三越伊勢丹ふるさと納税（令和4年10月4日開始）

- ・令和4年度掲載返礼品数：811品

【受領した寄附の目的別内訳】

| 事業区分(活用先)              |                | 件数<br>(件) | 金額(円)       |
|------------------------|----------------|-----------|-------------|
| 市政全般(特に指定しない)          |                | 5,313     | 202,330,000 |
| 子どもを産み育てやすい環境づくり       |                | 3,419     | 116,349,534 |
| 超高齢社会への対応              |                | 470       | 16,787,633  |
| 地域のつながりの再生             |                | 157       | 6,110,034   |
| 集約型都市構造の促進と公共交通体系の整備   |                | 156       | 5,039,000   |
| 選ばれるまちづくり              |                | 275       | 9,000,000   |
| 自然災害への備え               |                | 538       | 19,093,000  |
| 有形・無形の歴史的・文化的資産の継承と活用  |                | 1,333     | 45,159,000  |
| 市立伊勢総合病院の充実            |                | 283       | 11,869,000  |
| 育英基金                   |                | 334       | 11,626,000  |
| 新型コロナウイルス感染症対策         |                | 167       | 5,947,000   |
| 具体的に用途を指定した方           |                | 17        | 10,580,744  |
| GCF※(猫たちが幸せに暮らす伊勢に！！)  |                | 174       | 2,007,253   |
| GCF※(誰もが一緒に遊べる公園にしたい！) |                | 77        | 835,888     |
| 小計                     |                | 12,713    | 462,734,086 |
| 企業版<br>ふるさと<br>納税      | 保健福祉拠点施設整備事業   | 3         | 32,100,000  |
|                        | 集まれこどもたち公園整備事業 | 4         | 16,100,000  |
| 小計                     |                | 7         | 48,200,000  |
| 合計                     |                | 12,720    | 510,934,086 |

※GCF（ガバメントクラウドファンディング）は、ふるさと納税型クラウドファンディングの1つで、自治体の掲げる課題解決のテーマを応援するために、寄附をする仕組み。

### 3 伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

伊勢市人口ビジョンを踏まえ令和2年3月に策定した「第2期伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進行管理を行うため、「伊勢市まち・ひと・しごと創生会議」を開催し、進捗状況等について審議するとともに、情報共有・意見交換を行った。

・令和4年度第1回伊勢市まち・ひと・しごと創生会議

書面審議による開催（審議期間：令和4年7月22日～8月4日）

内 容：第2期伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理について

## ○ 調査統計係

### 1 市民アンケートの実施

市民の意識や日常生活における活動等を把握し、今後の市政に反映させるための基礎資料を得ることを目的として、市民アンケートを実施した。

| 実施期間                  | 調査対象等  | 調査項目  | 回答結果                               |
|-----------------------|--|---|------------------------------------|
| 4. 9. 7<br>～ 4. 9. 30 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査対象<br/>市内にお住まいの平成19年4月1日以前にお生まれの方(令和4年度中に16歳以上となる方)</li> <li>・抽出方法<br/>住民基本台帳から無作為抽出により3,500人を抽出</li> <li>・調査方法<br/>配布：郵送<br/>回収：郵送またはインターネット</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>①市民自治、国際交流、男女共同参画、人権</li> <li>②生活の中での困りごと、児童虐待、DV、障がい者差別の解消、高齢者の福祉</li> <li>③運動、スポーツ</li> <li>④文化芸術活動</li> <li>⑤ごみの減量・資源化、地球温暖化</li> <li>⑥防災</li> <li>⑦キャッシュレス決済、商業、地産地消、観光振興</li> <li>⑧交通環境、公園、住宅、中心市街地</li> <li>⑨情報端末、広報活動、市役所の接遇</li> <li>⑩まちづくり、住みやすさ</li> <li>⑪市役所の取組</li> <li>⑫新型コロナウイルス感染症</li> </ul> | 回答者数<br>1,527人<br><br>回答率<br>43.7% |

## 2 令和4年就業構造基本調査（調査周期：5年 所管省庁：総務省）

国民の就業・不就業の実態を明らかにするとともに、国や都道府県における雇用政策、経済政策などの各種行政施策立案の基礎資料を得ることを目的として、国から指定された調査区の中から無作為に選定した世帯に居住する15歳以上の世帯員に対し、令和4年10月1日現在における就業・不就業の状態を調査した。

- ・調査期日 令和4年10月1日
- ・調査対象 無作為に選定した690世帯のうち15歳以上の世帯員
- ・調査員説明会 準備調査 令和4年8月30日、8月31日  
実地調査 令和4年9月20日、9月21日 計4回
- ・調査員数 53人（指導員4名含む）
- ・提出期日 令和4年11月29日
- ・結果公表予定 令和5年7月頃

## 3 三重県人口推計調査（調査周期：毎月 所管：三重県）

国勢調査による人口、男女数及び世帯数を基準に、住民基本台帳における異動を加減して、毎月の人口を推計した。

令和5年3月1日現在

| 総人口       | 男        | 女        | 世帯数       |
|-----------|----------|----------|-----------|
| 119,721 人 | 56,819 人 | 62,902 人 | 51,823 世帯 |

## 4 学校基本調査（調査周期：毎年 所管省庁：文部科学省）

学校教育行政上の基礎資料を得るため、市内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小・中学校等の園児・児童・生徒数、教員数等を調査した。

なお、中学校については卒業後の進路を、私立学校については学校施設等を併せて調査した。

令和4年5月1日現在

| 調査対象            | 公私立別 | 園・学校数    | 園児・児童<br>・生徒数 | 教員数     |        |
|-----------------|------|----------|---------------|---------|--------|
|                 |      |          |               | 本務者     | 兼務者    |
| 幼稚園             | 公立   | 園・校<br>2 | 人<br>108      | 人<br>15 | 人<br>- |
|                 | 私立   | 6        | 313           | 48      | 5      |
| 幼保連携型<br>認定こども園 | 公立   | 1        | 91            | 14      | 14     |
|                 | 私立   | 7        | 1,098         | 151     | 43     |
| 小学校             | 公立   | 22       | 5,875         | 439     | 98     |
| 中学校             | 公立   | 10       | 3,054         | 221     | 51     |
|                 | 私立   | 1        | 75            | 13      | 8      |
| 計               |      | 49       | 10,614        | 901     | 219    |

## 5 各種統計調査結果の整理、情報発信

市の自然、人口、産業、民生、建設、教育等の各種統計調査結果データの収集・整理と情報発信を行った。

### (1) 市勢統計要覧

市に関する基本的統計データを収録した冊子「2022年（令和4年）版市勢統計要覧」を作成し、発行した。

### (2) 伊勢市統計データベース

e-Stat（政府統計の総合窓口）、みえ DataBox（三重県所管の統計情報）から市に関するデータを収集し、市ホームページで「伊勢市統計データベース」を公開した。

### (3) 統計レポート

統計に対する市民の関心と理解を深めるため、身近なデータを用いてグラフ化や解説を加えてわかりやすく紹介する「伊勢市統計レポート」を発行した。

- ・令和4年9月8日発行（統計データ活用のすすめ）
- ・令和4年10月17日発行（高齢化の状況）
- ・令和4年12月6日発行（高齢単独世帯の状況）

## 6 統計調査員の確保対策

国が実施する統計調査に際して、統計調査員、指導員の選任が困難になっている現状を改善するため、あらかじめ希望者を登録することを目的として、広報いせ、市ホームページ、伊勢市公式LINE等で募集を行った。

また、登録者に対して現況調査を実施し、登録者情報を更新した。

- ・令和4年度新規登録者数 19名（令和5年3月31日現在登録者数 194名）

# 財 政 課

## 1 歳入歳出予算

本年度における一般会計及び各特別会計の予算額及び議決の状況は、次のとおりであった。

(単位：千円)

| 区 分              | 当初予算額<br>4. 3. 18 議決 | 補 正 予 算 額       |                 |                 |
|------------------|----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
|                  |                      | 4. 3. 18<br>議 決 | 4. 5. 20<br>専 決 | 4. 6. 20<br>議 決 |
| 一 般 会 計          | 54,828,920           | ①888,246        | ②133,513        |                 |
| 特<br>別<br>会<br>計 | 国民健康保険               | 12,763,591      | ①433            | ②2,500          |
|                  | 後期高齢者医療              | 3,341,986       |                 |                 |
|                  | 介 護 保 険              | 14,692,122      |                 |                 |
|                  | 住宅新築資金等<br>貸 付 事 業   | 3,234           |                 |                 |
|                  | 観 光 交 通 対 策          | 531,416         |                 |                 |
|                  | 土 地 取 得              | 452,070         |                 |                 |
|                  | 計                    | 31,784,419      | 433             | 2,500           |
| 合 計              | 86,613,339           | 888,679         | 133,513         | 2,500           |

| 補 正 予 算 額      |                  |                  |                  |                  |
|----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 4. 7. 6<br>議 決 | 4. 10. 12<br>議 決 | 4. 10. 12<br>議 決 | 4. 12. 21<br>議 決 | 4. 12. 21<br>議 決 |
| ③305,523       | ④1,727,959       | ⑤1,251,600       | ⑥745,647         | ⑦137,181         |
|                |                  |                  | ③42,514          |                  |
|                |                  |                  | ①2,500           |                  |
|                | ①223,508         |                  | ②△7,479          |                  |
|                |                  |                  | ①1,567           |                  |
|                | 223,508          |                  | 39,102           |                  |
| 305,523        | 1,951,467        | 1,251,600        | 784,749          | 137,181          |

| 区 分              | 補 正 予 算 額          |                 | 継 続 費<br>通 次<br>繰 越 額 | 繰 越<br>明 許 費<br>繰 越 額 |
|------------------|--------------------|-----------------|-----------------------|-----------------------|
|                  | 5. 3. 17<br>議 決    | 5. 3. 17<br>議 決 |                       |                       |
| 一 般 会 計          | ⑧△1,332,305        | ⑨189,483        | 550,422               | 1,842,498             |
| 特<br>別<br>会<br>計 | 国民健康保険             | ④△216,190       |                       |                       |
|                  | 後期高齢者医療            | ②50,796         |                       |                       |
|                  | 介 護 保 険            | ③△156,479       |                       |                       |
|                  | 住宅新築資金等<br>貸 付 事 業 | ①29,536         |                       |                       |
|                  | 観 光 交 通 対 策        | ②△21,631        |                       |                       |
|                  | 土 地 取 得            | ①△206,110       |                       |                       |
|                  | 計                  | △520,078        |                       |                       |
| 合 計              | △1,852,383         | 189,483         | 550,422               | 1,842,498             |

| 区 分              | 予 算 総 額            |            |
|------------------|--------------------|------------|
| 一 般 会 計          | 61,268,687         |            |
| 特<br>別<br>会<br>計 | 国民健康保険             | 12,592,848 |
|                  | 後期高齢者医療            | 3,395,282  |
|                  | 介 護 保 険            | 14,751,672 |
|                  | 住宅新築資金等<br>貸 付 事 業 | 32,770     |
|                  | 観 光 交 通 対 策        | 511,352    |
|                  | 土 地 取 得            | 245,960    |
|                  | 計                  | 31,529,884 |
| 合 計              | 92,798,571         |            |

※○内の数字は、補正の回数を表す。

## 2 地方交付税

本年度における地方交付税の状況は、次のとおりであった。

- (1) 普通交付税 11,245,940 千円  
(一本算定)
- ・ 基準財政需要額 26,187,091 千円
  - ・ 基準財政収入額 14,941,151 千円
  - ・ 交付基準額 11,245,940 千円
  - ・ 調整額 - 千円
  - ・ 交付決定額 11,245,940 千円
- (2) 特別交付税 930,292 千円

### 3 市債の状況

一般会計及び住宅新築資金等貸付事業特別会計における市債の借入れの状況は、次のとおりであった。

#### (1) 年度末現在高

| 会 計 名           | 令和4年度末現在      |
|-----------------|---------------|
| 一 般 会 計         | 60,417,418 千円 |
| 住宅新築資金等貸付事業特別会計 | 0             |
| 計               | 60,417,418    |

#### (2) 借入状況（一般会計）

| 事 業 名               | 借 入 額        | 借 入<br>年月日 | 借 入 先      | 借 利<br>入 率 | 備 考 |
|---------------------|--------------|------------|------------|------------|-----|
| 一 般 単 独 事 業 債       | 千円<br>15,000 | 5.5.29     | 伊勢農業協同組合   | %<br>0.24  |     |
|                     | 217,900      | 5.5.29     | 〃          | 0.38       | ※   |
| 緊 急 防 災 ・ 減 災 事 業 債 | 14,000       | 5.3.27     | 全国市有物件災害共済 | 0.1        |     |
|                     | 170,600      | 5.3.30     | 市町村職員共済組合  | 0.4        |     |
|                     | 963,000      | 5.4.20     | 市町村振興協会    | 0.2        |     |
|                     | 2,300        | 5.5.29     | 伊勢農業協同組合   | 0.24       |     |
|                     | 2,311,300    | 5.5.29     | 〃          | 0.28       | ※   |
|                     | 83,900       | 5.5.29     | 〃          | 0.38       | ※   |
| 社会福祉施設整備事業債         | 234,000      | 5.5.29     | 〃          | 0.38       | ※   |
| 防 災 対 策 事 業 債       | 11,300       | 5.3.27     | 全国市有物件災害共済 | 0.1        |     |
|                     | 8,200        | 5.5.29     | 伊勢農業協同組合   | 0.38       | ※   |
| 地 域 活 性 化 事 業 債     | 54,100       | 5.5.29     | 〃          | 0.28       |     |
|                     | 25,900       | 5.5.29     | 〃          | 0.38       |     |
| 水道事業出資債             | 1,100        | 5.5.29     | 〃          | 0.38       |     |
| 一 般 廃 棄 物 処 理 事 業 債 | 3,000        | 5.5.29     | 〃          | 0.24       |     |
|                     | 17,100       | 5.5.29     | 〃          | 0.28       |     |
| 公 共 事 業 等 債         | 3,600        | 5.3.27     | 財 務 省      | 0.4        | ※   |
|                     | 120,900      | 5.3.27     | 〃          | 0.8        | ※   |
|                     | 35,500       | 5.3.27     | 〃          | 1.0        | ※   |
|                     | 13,100       | 5.5.26     | 〃          | 0.3        |     |
|                     | 200,000      | 5.5.26     | 〃          | 0.6        |     |
|                     | 279,700      | 5.5.26     | 〃          | 0.8        |     |

| 事業名                    | 借入額       | 借入年月日  | 借入先        | 借利率  | 備考 |
|------------------------|-----------|--------|------------|------|----|
|                        | 千円        |        |            | %    |    |
| 緊急自然災害防止対策事業債          | 30,600    | 5.3.30 | 地方公共団体金融機構 | 0.7  | ※  |
|                        | 22,500    | 5.3.30 | 〃          | 0.8  | ※  |
|                        | 298,600   | 5.5.25 | 〃          | 0.3  |    |
|                        | 141,600   | 5.5.25 | 〃          | 0.6  |    |
|                        | 29,800    | 5.5.29 | 伊勢農業協同組合   | 0.38 |    |
| 一般補助施設整備等事業債           | 8,300     | 5.5.26 | 財務省        | 0.6  |    |
| 緊急浚渫推進事業債              | 30,700    | 5.5.29 | 伊勢農業協同組合   | 0.28 | ※  |
| 防災・減災・国土強靱化<br>緊急対策事業債 | 43,600    | 5.3.27 | 財務省        | 0.8  | ※  |
| 地方道路等整備事業債             | 125,800   | 5.3.30 | 市町村職員共済組合  | 0.4  |    |
|                        | 23,300    | 5.5.29 | 伊勢農業協同組合   | 0.28 |    |
|                        | 46,100    | 5.5.29 | 〃          | 0.38 | ※  |
| 公営住宅整備事業債              | 32,200    | 5.5.29 | 〃          | 0.38 |    |
| 学校教育施設等整備事業債           | 62,300    | 5.5.29 | 〃          | 0.38 | ※  |
| 臨時財政対策債                | 569,900   | 5.5.26 | 財務省        | 0.5  |    |
| 災害復旧事業債                | 12,800    | 5.5.26 | 〃          | 0.3  |    |
| 計                      | 6,263,600 |        |            |      |    |

備考欄「※」：前年度繰越事業に係る借入分



4 一般会計決算の状況

(1) 歳入歳出決算額と前年度との比較

ア 歳入

| 区分                           | 令和4年度            |           | 令和3年度            |           | 比較               |           |
|------------------------------|------------------|-----------|------------------|-----------|------------------|-----------|
|                              | 決算額<br>(A)       | 構成比       | 決算額<br>(B)       | 構成比       | (A) - (B)<br>(C) | (C) / (B) |
| 1 市 税                        | 千円<br>16,585,376 | %<br>28.2 | 千円<br>16,092,710 | %<br>27.1 | 千円<br>492,666    | %<br>3.1  |
| (1) 普通税                      | 15,188,736       | 25.8      | 14,749,597       | 24.8      | 439,139          | 3.0       |
| (2) 目的税                      | 1,396,640        | 2.4       | 1,343,113        | 2.3       | 53,527           | 4.0       |
| 2 地方譲与税                      | 348,734          | 0.6       | 363,809          | 0.6       | △ 15,075         | △ 4.1     |
| 3 利子割交付金                     | 7,191            | 0.0       | 12,912           | 0.0       | △ 5,721          | △ 44.3    |
| 4 配当割交付金                     | 109,210          | 0.2       | 127,304          | 0.2       | △ 18,094         | △ 14.2    |
| 5 株式等譲渡<br>所得割交付金            | 78,594           | 0.1       | 138,197          | 0.2       | △ 59,603         | △ 43.1    |
| 6 法人事業税<br>交付金               | 304,286          | 0.5       | 218,287          | 0.4       | 85,999           | 39.4      |
| 7 地方消費税<br>交付金               | 3,145,951        | 5.4       | 3,060,893        | 5.2       | 85,058           | 2.8       |
| 8 ゴルフ場<br>利用税交付金             | 12,328           | 0.0       | 12,153           | 0.0       | 175              | 1.4       |
| 9 自動車取得<br>税交付金              | 617              | 0.0       | 6                | 0.0       | 611              | 10,183.3  |
| 10 環境性能割<br>交付金              | 46,437           | 0.1       | 39,946           | 0.1       | 6,491            | 16.2      |
| 11 国有提供施設<br>等所在市町村<br>助成交付金 | 87,294           | 0.1       | 84,192           | 0.2       | 3,102            | 3.7       |
| 12 地方特例<br>交付金               | 126,331          | 0.2       | 476,655          | 0.8       | △ 350,324        | △ 73.5    |
| 13 地方交付税                     | 12,176,232       | 20.7      | 11,978,251       | 20.2      | 197,981          | 1.7       |
| (1) 普通交付税                    | 11,245,940       | 19.1      | 11,048,842       | 18.6      | 197,098          | 1.8       |
| (2) 特別交付税                    | 930,292          | 1.6       | 929,409          | 1.6       | 883              | 0.1       |
| 14 交通安全対策<br>特別交付金           | 12,075           | 0.0       | 14,069           | 0.0       | △ 1,994          | △ 14.2    |
| 15 分担金及び<br>負担金              | 597,765          | 1.0       | 611,768          | 1.0       | △ 14,003         | △ 2.3     |
| 16 使用料及び<br>手数料              | 322,611          | 0.6       | 321,597          | 0.5       | 1,014            | 0.3       |
| 17 国庫支出金                     | 11,332,518       | 19.3      | 12,985,175       | 21.9      | △ 1,652,657      | △ 12.7    |
| 18 県支出金                      | 3,841,595        | 6.5       | 3,582,101        | 6.0       | 259,494          | 7.2       |
| 19 財産収入                      | 159,479          | 0.3       | 134,380          | 0.2       | 25,099           | 18.7      |
| 20 寄附金                       | 792,934          | 1.4       | 593,989          | 1.0       | 198,945          | 33.5      |
| 21 繰入金                       | 1,157,481        | 2.0       | 1,181,960        | 2.0       | △ 24,479         | △ 2.1     |
| 22 繰越金                       | 470,989          | 0.8       | 791,953          | 1.3       | △ 320,964        | △ 40.5    |
| 23 諸収入                       | 791,641          | 1.3       | 839,603          | 1.4       | △ 47,962         | △ 5.7     |
| 24 市債                        | 6,263,600        | 10.7      | 5,737,600        | 9.7       | 526,000          | 9.2       |
| 歳入合計                         | 58,771,269       | 100.0     | 59,399,510       | 100.0     | △ 628,241        | △ 1.1     |

イ 歳出（目的別）

| 区分       | 令和4年度         |          | 令和3年度         |          | 比較               |           |
|----------|---------------|----------|---------------|----------|------------------|-----------|
|          | 決算額<br>(A)    | 構成比      | 決算額<br>(B)    | 構成比      | (A) - (B)<br>(C) | (C) / (B) |
| 1 議会費    | 千円<br>296,591 | %<br>0.4 | 千円<br>294,839 | %<br>0.5 | 千円<br>1,752      | %<br>0.6  |
| 2 総務費    | 4,876,763     | 8.4      | 5,097,289     | 8.7      | △ 220,526        | △ 4.3     |
| 3 民生費    | 23,352,638    | 40.0     | 23,695,356    | 40.4     | △ 342,718        | △ 1.4     |
| 4 衛生費    | 6,095,792     | 10.5     | 6,697,151     | 11.4     | △ 601,359        | △ 9.0     |
| 5 労働費    | 58,426        | 0.1      | 59,823        | 0.1      | △ 1,397          | △ 2.3     |
| 6 農林水産業費 | 977,279       | 1.7      | 852,109       | 1.5      | 125,170          | 14.7      |
| 7 商工費    | 1,236,191     | 2.1      | 895,150       | 1.5      | 341,041          | 38.1      |
| 8 観光費    | 485,703       | 0.8      | 620,175       | 1.1      | △ 134,472        | △ 21.7    |
| 9 土木費    | 5,994,111     | 10.3     | 7,592,658     | 12.9     | △ 1,598,547      | △ 21.1    |
| 10 消防費   | 2,370,609     | 4.1      | 2,713,413     | 4.6      | △ 342,804        | △ 12.6    |
| 11 教育費   | 6,826,789     | 11.7     | 4,494,609     | 7.7      | 2,332,180        | 51.9      |
| 12 災害復旧費 | 48,840        | 0.1      | 54,776        | 0.1      | △ 5,936          | △ 10.8    |
| 13 公債費   | 5,703,846     | 9.8      | 5,591,174     | 9.5      | 112,672          | 2.0       |
| 14 諸支出金  | 0             | 0.0      | 0             | 0.0      | 0                | —         |
| 歳出合計     | 58,323,578    | 100.0    | 58,658,522    | 100.0    | △ 334,944        | △ 0.6     |

ウ 歳出（性質別）

| 区分             | 令和4年度           |           | 令和3年度            |           | 比較               |            |
|----------------|-----------------|-----------|------------------|-----------|------------------|------------|
|                | 決算額<br>(A)      | 構成比       | 決算額<br>(B)       | 構成比       | (A) - (B)<br>(C) | (C) / (B)  |
| 1 人件費          | 千円<br>9,933,957 | %<br>17.0 | 千円<br>10,073,678 | %<br>17.2 | 千円<br>△ 139,721  | %<br>△ 1.4 |
| 2 物件費          | 8,074,747       | 13.8      | 7,642,176        | 13.0      | 432,571          | 5.7        |
| 3 維持補修費        | 331,808         | 0.6       | 405,355          | 0.7       | △ 73,547         | △ 18.1     |
| 4 扶助費          | 12,953,151      | 22.2      | 14,919,340       | 25.4      | △ 1,966,189      | △ 13.2     |
| 5 補助費等         | 8,508,368       | 14.6      | 8,897,361        | 15.2      | △ 388,993        | △ 4.4      |
| 6 普通建設費        | 7,630,665       | 13.1      | 4,208,872        | 7.2       | 3,421,793        | 81.3       |
| (1) 補助事業費      | 1,656,489       | 2.8       | 1,023,423        | 1.8       | 633,066          | 61.9       |
| (2) 単独事業費      | 5,750,446       | 9.9       | 2,986,800        | 5.1       | 2,763,646        | 92.5       |
| (3) 事業負担金      | 223,730         | 0.4       | 198,649          | 0.3       | 25,081           | 12.6       |
| 7 災害復旧費        | 49,044          | 0.1       | 54,863           | 0.1       | △ 5,819          | △ 10.6     |
| (1) 補助事業費      | 38,654          | 0.1       | 49,482           | 0.1       | △ 10,828         | △ 21.9     |
| (2) 単独事業費      | 10,390          | 0.0       | 5,381            | 0.0       | 5,009            | 93.1       |
| 8 失業対策費        | 0               | 0.0       | 0                | 0.0       | 0                | —          |
| (1) 補助事業費      | 0               | 0.0       | 0                | 0.0       | 0                | —          |
| (2) 単独事業費      | 0               | 0.0       | 0                | 0.0       | 0                | —          |
| 9 貸付金          | 0               | 0.0       | 1,200,000        | 2.1       | △ 1,200,000      | △ 100.0    |
| 10 公債費         | 5,703,846       | 9.8       | 5,591,174        | 9.5       | 112,672          | 2.0        |
| 11 投資及び<br>出資金 | 1,100           | 0.0       | 0                | 0.0       | 1,100            | 100.0      |
| 12 積立金         | 95,057          | 0.2       | 665,180          | 1.1       | △ 570,123        | △ 85.7     |
| 13 繰出金         | 5,041,835       | 8.6       | 5,000,523        | 8.5       | 41,312           | 0.8        |
| 歳出合計           | 58,323,578      | 100.0     | 58,658,522       | 100.0     | △ 334,944        | △ 0.6      |

エ 一般会計決算の市民1人当たりの額

(令和5年3月31日現在人口 121,222人)

| 歳 入                                     |                  |               | 歳 出              |                  |               |
|---|------------------|---------------|------------------|------------------|---------------|
| 区 分                                     | 決 算 額            | 市民1人<br>当たりの額 | 区 分              | 決 算 額            | 市民1人<br>当たりの額 |
| 市 税                                     | 千円<br>16,585,376 | 円<br>136,818  | 消 費 的 経 費        | 千円<br>39,802,031 | 円<br>328,339  |
| 地 方 譲 与 税                               | 348,734          | 2,877         | 人 件 費            | 9,933,957        | 81,948        |
| 利 子 割 交 付 金                             | 7,191            | 59            | 物 件 費            | 8,074,747        | 66,611        |
| 配 当 割 交 付 金                             | 109,210          | 901           | 維 持 補 修 費        | 331,808          | 2,737         |
| 株 式 等 譲 渡<br>所 得 割 交 付 金                | 78,594           | 648           | 扶 助 費            | 12,953,151       | 106,855       |
| 法 人 事 業 税 交 付 金                         | 304,286          | 2,510         | 補 助 費 等          | 8,508,368        | 70,188        |
| 地 方 消 費 税<br>交 付 金                      | 3,145,951        | 25,952        | 投 資 的 経 費        | 7,679,709        | 63,353        |
| ゴ ル フ 場 利 用 税<br>交 付 金                  | 12,328           | 102           | 普 通 建 設<br>事 業 費 | 7,630,665        | 62,948        |
| 自 動 車 取 得 税<br>交 付 金                    | 617              | 5             | 災 害 復 旧<br>事 業 費 | 49,044           | 405           |
| 環 境 性 能 割<br>交 付 金                      | 46,437           | 383           | 失 業 対 策<br>事 業 費 | 0                | 0             |
| 国 有 提 供 施 設<br>等 所 在 市 町 村<br>助 成 交 付 金 | 87,294           | 720           | そ の 他 の 経 費      | 10,841,838       | 89,438        |
| 地 方 特 例 交 付 金                           | 126,331          | 1,042         | 貸 付 金            | 0                | 0             |
| 地 方 交 付 税                               | 12,176,232       | 100,446       | 公 債 費            | 5,703,846        | 47,053        |
| 交 通 安 全 対 策<br>特 別 交 付 金                | 12,075           | 100           | 投 資 及 び<br>出 資 金 | 1,100            | 9             |
| 分 担 金 及 び<br>負 担 金                      | 597,765          | 4,931         | 積 立 金            | 95,057           | 784           |
| 使 用 料 及 び<br>手 数 料                      | 322,611          | 2,661         | 繰 出 金            | 5,041,835        | 41,592        |
| 国 庫 支 出 金                               | 11,332,518       | 93,486        |                  |                  |               |
| 県 支 出 金                                 | 3,841,595        | 31,691        |                  |                  |               |
| 財 産 収 入                                 | 159,479          | 1,316         |                  |                  |               |
| 寄 附 金                                   | 792,934          | 6,541         |                  |                  |               |
| 繰 入 金                                   | 1,157,481        | 9,548         |                  |                  |               |
| 繰 越 金                                   | 470,989          | 3,885         |                  |                  |               |
| 諸 収 入                                   | 791,641          | 6,531         |                  |                  |               |
| 市 債                                     | 6,263,600        | 51,670        |                  |                  |               |
| 歳 入 合 計                                 | 58,771,269       | 484,823       | 歳 出 合 計          | 58,323,578       | 481,130       |

5 基金の決算状況

条例に定める基金の設置目的に従い、基金に属する現金等の適正な管理を行った。

| 種 類                               | 区 分 | 前年度末<br>現在高      | 決算年度中<br>増 減 高 | 決算年度末<br>現在高     |
|-----------------------------------|-----|------------------|----------------|------------------|
| 財 政 調 整 基 金                       | 現 金 | 千円<br>10,514,329 | 千円<br>39,223   | 千円<br>10,553,552 |
| 減 債 基 金                           | 現 金 | 1,725,195        | △196,925       | 1,528,270        |
| ふ る さ と 創 生 基 金                   | 現 金 | 768,794          | △35,829        | 732,965          |
| 国 際 交 流 基 金                       | 現 金 | 60,002           | △2             | 60,000           |
| 庁 舎 整 備 基 金                       | 現 金 | 10,664           | 19             | 10,683           |
| 職 員 退 職 手 当 基 金                   | 現 金 | 447,070          | 797            | 447,867          |
| 月 僱 金 復 興 社 会 事 業 基 金             | 現 金 | 7,994            | 0              | 7,994            |
| 地 域 福 祉 基 金                       | 現 金 | 290,614          | △79,152        | 211,462          |
| 災 害 援 護 基 金                       | 現 金 | 108,041          | 192            | 108,233          |
| 中 山 間 ふ る さ と ・ 水 と 土 保 全 対 策 基 金 | 現 金 | 47,943           | 85             | 48,028           |
| 河 川 環 境 基 金                       | 現 金 | 10,280           | 18             | 10,298           |
| 育 英 基 金                           | 現 金 | 118,922          | △3,268         | 115,654          |
| 文 化 振 興 基 金                       | 現 金 | 143,459          | △6,258         | 137,201          |
| 地 域 振 興 基 金                       | 現 金 | 2,214,611        | △445,372       | 1,769,239        |
| 景 観 形 成 基 金                       | 現 金 | 431,231          | △1,886         | 429,345          |
| 森 林 づ く り 基 金                     | 現 金 | 23,194           | △20,592        | 2,602            |
| 民 俗 伝 統 行 事 継 承 基 金               | 現 金 | 205,468          | 21,604         | 227,072          |
| 森 林 環 境 譲 与 税 基 金                 | 現 金 | 30,424           | 29,054         | 59,478           |
| 計                                 | 現 金 | 17,158,235       | △698,292       | 16,459,943       |

# 広 報 広 聴 課

## ○ 広報いせ発行事業

「広報いせ」を毎月1日と15日（1月・5月は合併号として1日のみ）に発行し、市の方針や事業計画・各種制度の概要、行事予定、市民活動情報、伊勢病院の先生のコラムなどを広く市民に広報し、正しい理解と協力を求めるとともに、市民参画意識の高揚に努めた。

また、「広報いせ」への広告掲載を実施し、財源の確保に努めた。

（広告掲載件数：233件、収入金額：3,060,000円）

| 発行号    | 頁数      | 発行部数        | 主 な 記 事  |
|--------|---------|-------------|--|
| 4月15日号 | 16<br>頁 | 54,440<br>部 | 令和4年度 市民ふれあいスポカルウォーク、高校生いせミライプロジェクト「メンバーを募集」、伊勢市子どもの学習塾利用助成事業に参加する事業者を募集、マスクが着けられない人へのご理解とご配慮をお願いします、保存版「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた皆様へ（Ver.7）」  |
| 5月 1日号 | 36      | 54,450      | 特集「令和4年度 施政方針と当初予算 3つの『しんか』を進め、未来へつなぐ予算」、第2回 伊勢ブランド認定品をご紹介します、18歳から大人に！「こんなトラブルに気をつけて!」、小中学校適正規模化・適正配置の進捗状況をお知らせします、12～17歳の皆さんへの新型コロナワクチン3回目接種   |
| 6月 1日号 | 36      | 54,490      | 防災特集「大雨・台風のサインを見逃さないために」、伊勢志摩の魅力を発信！「図柄入り伊勢志摩ナンバー」、伊勢市に『ポケふた』が登場！、経済的理由による修学困難または新型コロナウイルスの影響により収入が激減したご家庭の皆さんへ「令和4年度 臨時特例奨学金を支給します」、「ボランティア清掃ごみ袋」を作成しました！、伊勢市版地域経済復活支援金のご案内、伊勢市若年者のがん患者在宅支援サービス事業 |
| 6月15日号 | 12      | 54,530      | 7月11日を含む1週間は“健康文化週間”いつもの生活に健康づくりをプラス！今年のテーマは「野菜を食べよう」、7月2日(土)市営プールが3年ぶりにオープンします！、健康で文化的な最低限度の生活保障のため 生活困窮者自立支援・生活保護制度  |
| 7月 1日号 | 36      | 54,580      | 皇學館大学「広報いせ」特集記事制作プロジェクト 健康特集「試そう！貯めよう！健康マイレージ」、二見地区統合園の名称が「ふたみ保育園」に決まりました！、皇學館大学若者の投票率UP!プロジェクト「未来を決める！あなたの一票」、お悔やみコーナーを開設します、新型コロナワクチン接種に関するお知らせ「4回目接種の集団接種、個別接種を7月から開始」                          |

|         |         |              |  |
|---------|---------|--------------|--|
| 7月15日号  | 頁<br>20 | 部<br>54, 560 | 8月17日はパートナーの日です「パートナーの日」啓発講演会を開催、家庭と地域の力で子どもが生き生き輝く夏休みに！、みて！きいて！たしかめて！楽しくいせの文化と歴史を学ぼう！！、さまざまな福祉功労者を表彰、公民館講座「高校生によるシニアのためのスマホ教室」受講生を募集、「伊勢のお店応援商品券」予約申し込み開始             |
| 8月 1日号  | 40      | 54, 550      | おもしろ郷土資料特集「がんでタイムスリップ」、第3次伊勢市総合計画 中期基本計画を策定しました、伊勢から世界とつながろう！「伊勢市国際交流協会 会員募集」、伊勢おもてなしヘルパー2期生募集、高齢者安全運転支援事業「後付けのペダル踏み間違い急発進抑制装置の設置費用を補助」、伊勢市クリエイターズエキシビション 2022ワークショップ  |
| 8月15日号  | 12      | 54, 550      | 令和4年 共生社会バリアフリーシンポジウムin伊勢を開催します、知ってください「子ども用車いすのこと」、唄語日和(ウタカタビヨリ)～伝統芸能を体験・鑑賞しよう！～、男女共同参画をテーマにした川柳「受賞作品が決定」   |
| 9月 1日号  | 36      | 54, 550      | 特集「高校生いせミライブプロジェクト始動！」、「知事と市長の円卓対話」・「知事と県民の円卓対話」が開催されました、認知症の人にやさしいまちを目指して「支え支えられ、認知症とともに笑顔で暮らす伊勢市」、秋の出会い応援交流会、伊勢市の下水道事業の取り組み  |
| 9月15日号  | 12      | 54, 550      | 9月20日～26日は動物愛護週間、紹介状を持たずに伊勢病院を受診する際の「保険外併用療養費の変更」について、管理不全空家の解消と空家対策について「空家等の適切な管理をお願いします」、環境フェア&2022福祉フェスティバル、10月からハーフバスデイ訪問を始めます                                     |
| 10月 1日号 | 36      | 54, 570      | 特集「未来へつなぐ伊勢まつり」、稔りに感謝「初穂曳」、伊勢古市参宮街道資料館 第23回特別企画展「昔のくらしの道具展」、2022「すぐ食べるならつれてって！」キャンペーン、みんなで作ろう「マイナンバーカード」、参加チーム募集！「2022スポGOMI大会in伊勢」                                    |
| 10月15日号 | 12      | 54, 570      | 2022 ISE COLLECTION 伊勢市芸術祭「第68回伊勢市美術展覧会～芸術の秋を楽しもう～」、「芸協らくご・伊勢おかげ寄席」公演、スポーツの秋「元気に体を動かそう！」、伊勢のお店応援商品券（電子商品券）の一般販売を行います！、中学生ピースメッセージャー 広島平和事業～中学生20人の思い～、支え合う 住みよい社会 地域から |

|         |    |        |  |
|---------|----|--------|--|
| 11月 1日号 | 36 | 54,580 | 特集「古地図で見る伊勢のまち」、脱炭素社会をめざして！「ゼロカーボンシティいせ」を表明、伊勢市クリエイターズエキシビション2022、小俣総合体育館ネーミングライツの スポンサー企業と愛称が決定しました！、「懐かしのボンネットバス」38年ぶりに伊勢を走行!!、マイナンバーカード取得促進キャンペーン   |
| 11月15日号 | 16 | 54,580 | 野口みずき杯 2022 中日三重 お伊勢さんマラソン、3市1町合同企画 行けるところから行きたいところへ！「バリアフリー観光から広がるまちづくり」、保存版「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた皆様へ(Ver.8)・物価高騰の影響を受けた事業主の皆様へ」、交通安全教室・未来へのかけはし運動 宮山小学校をモデル校に指定                                    |
| 12月 1日号 | 36 | 54,590 | 特集「寄り添うことの魅力『障がいのある人の暮らしを支える～ホームヘルパーの仕事～』」、災害時 地域で支え合うために「避難行動要支援者制度」、まちの計画への意見を募集！、まちづくり講演会「若者が伊勢(まち)を元気に！やってみよう、地域の活動！」、マイナンバーカード出張申請サポートを実施します、市の人事行政の運営状況を公表、空家バンクに登録しませんか～空家の処分や利活用をお考えの皆さんへ～ |
| 12月15日号 | 16 | 54,580 | 「目標金額1,000万円 クラウドファンディング実施中」、まちの計画への意見を募集、地域の力でつくろう安全・安心なまち、お悔やみコーナーの予約がいつでも可能に、年末年始の業務案内  |
| 1月 1日号  | 36 | 54,590 | 市民活動特集「続けることで明るい未来」、令和5年 新年のごあいさつ、市勢の発展に尽力された功労者を表彰、令和5年5月「伊勢市健康福祉ステーション」を開設、伊勢・鳥羽・志摩 3市合同記事「日本語支援者養成講座」、令和5年度(令和4年分)市民税・県民税「申告相談は事前予約制で行います」  |
| 2月 1日号  | 36 | 54,630 | 皇學館大学「広報いせ」特集記事制作プロジェクト 特集「手軽にうまく野菜を食べよう！」、市内で還付金詐欺が多発「市役所職員を名乗る詐欺電話にご注意」、もったいないやん!!～いせ×タバスケ～ 減らそに！いせの食品ロス協議会、野口みずき杯 2022 中日三重 お伊勢さんマラソン「動画・写真でご紹介」、新しい民生委員・児童委員が決まりました                            |
| 2月15日号  | 16 | 54,610 | 「いせっ子朝食メニューコンクール」入賞作品を紹介、第16回 美し国三重 市町対抗駅伝、老人クラブをご紹介します、南海トラフ地震臨時情報が発表されたら！、二十歳のつどい(成人式)   |
| 3月 1日号  | 32 | 54,620 | 特集「脱炭素社会を目指して ゼロカーボンシティいせ」、二見浦小学校・二見中学校・ふたみ保育園「見学会のご案内」、病児保育エンゼルのご利用を、企画展と現地散策「～人と自然が織りなす～名勝宮川堤展」、令和4年 火災・救急・救助の概要、4月から市の組織が一部変わります  |



|        |         |             |   |
|--------|---------|-------------|---|
| 3月15日号 | 頁<br>12 | 部<br>54,660 | もうすぐ伊勢にも桜の便りが届きます、ほっとけないぞう！じんぞうびょう！、伊勢市障害者団体連合会を紹介します、動画で学ぶ「生物多様性」、4月1日(土)から コミュニティバスのバス停の新設・一部バス停の名称変更などを実施します、保存版「伊勢つながりサポートリスト～だれかに話したい・相談しようと思ったら～」 |
| 4月 1日号 | 40      | 54,620      | 多文化共生特集「違いを知り、広がる世界」、まとめてご紹介！、補助金・支援などで暮らしをサポート、朝熊山麓公園がリニューアル！住所異動の手続きをお忘れなく、皇學館大学 若者の投票率UP!プロジェクト「投票は 明るい未来を 築くかぎ」、風しんを予防しよう！                          |

## ○ CATV広報いせ放送事業

行政情報番組〔お知らせ番組（毎週更新）と特集番組（年間9本）〕を制作し、市政に関するお知らせなどを放送した。

<特集番組（年間9本）>

放送回数 1日8回（午前6時・8時・11時・午後1時・4時・6時・9時・11時）

| 月  | タイトル   | 内容   |
|----|--|--|
| 4  | 令和4年度の主な事業の紹介                                      | 令和4年度の事業についてのご案内   |
| 6  | 伊勢の歴史探訪「伊勢市の石造物」                                   | 伊勢市のまちのあちこちにひっそりとたたずむ、知っているようで知らない石造物をご紹介                                  |
| 7  | 健康づくりに取り組み健康とお得をゲット！伊勢市健康マイレージ                     | 伊勢市健康マイレージのお知らせ及び皇學館大学の「CLL活動」に参加する学生が本取り組みを体験した様子をご紹介                     |
| 8  | 岡っ引きやすがスタジオからリポート？伊勢志摩8市町の魅力を伝えるノ巻                 | 伊勢志摩8市町の魅力をご紹介   |
| 9  | 誰でも楽しくできる！「インクルーシブスポーツ」                            | 年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが楽しめる「インクルーシブスポーツ」について、伊勢市の観光PRキャラクター「はなてらすちゃん」と共にご紹介 |
| 10 | 伊勢の歴史探訪「観光地二見浦の大躍進」                                | 明治時代以降、日本初となる海水浴場が開設され、賓日館開館、道路・鉄道の整備が進み、観光地として発展した二見浦の歴史をご紹介              |
| 11 | ふれあい・生きがい・助けあい<br>伊勢市老人クラブをご紹介                     | 老人クラブの魅力及び活動内容などをご紹介   |
| 12 | ふるさと未来づくり<br>～まちづくり協議会の取り組み～<br>「二見まちづくりの会の活動をご紹介」 | まちづくり協議会の活動をご紹介(二見まちづくりの会)   |
| 3  | 伊勢の歴史探訪「名勝宮川堤」                                     | 豊かな自然と先人の知恵が織りなす名勝宮川堤をご紹介  |

<お知らせ番組（毎週土曜日更新）>

放送回数 1日8回（午前7時・9時・正午・午後2時・5時・7時・10時・翌日午前0時）

| 月  | 内 容  |
|----|--|
| 4  | 春の全国交通安全運動、狂犬病予防注射、固定資産税・都市計画税の納付など                      |
| 5  | 自主防犯活動、消費者月間、下水道の計画と整備、市立図書館の雑誌スポンサー募集 など                |
| 6  | 予防接種、特定健康診査・特定保健指導、参議院議員通常選挙、就労準備支援事業 など                 |
| 7  | 夏の交通安全県民運動、赤ちゃん訪問、証明書のコンビニ交付サービス、野焼きの禁止 など               |
| 8  | 非核・平和第43回空襲展、8・17パートナーの日、福祉医療費受給資格証の更新、お伊勢さんマラソン参加者募集 など |
| 9  | 動物愛護週間、自殺予防週間、秋の全国交通安全運動、高齢者インフルエンザ予防接種・高齢者用肺炎球菌予防接種 など  |
| 10 | 伊勢まつり、環境フェア、第65回伊勢市民芸能祭、結核・肺がん集団検診 など                    |
| 11 | いせし健康体操、児童虐待防止推進月間、差別をなくす強調月間、MOTTAINAIポスター入賞作品紹介 など     |
| 12 | おかげバスの利用、年末年始の交通対策、みんなで手話 など                             |
| 1  | 不妊不育治療医療費助成事業、おひなさまめぐりin二見、第8回いせ人権映画祭 など                 |
| 2  | ストップ特殊詐欺、市・県民税の申告と所得税の確定申告、美し国三重 市町対抗駅伝、生物多様性 など         |
| 3  | 市税の口座振替、就学援助制度、住所変更手続き など                                |

## ○ インターネット情報発信事業

<伊勢市ホームページ>

各所属からの情報を掲載するとともに、ウェブアクセシビリティに準拠したホームページになるよう努めた。

- ・公開ページ数：5,647件（令和5年3月31日時点）
- ・閲覧開始数（セッション数）：5,958,026件（令和4年4月1日～令和5年3月31日）
- ・広告件数：36件・360,000円

<広報いせFacebook・Twitter>

即時性の高い市政情報などを効果的に発信する媒体として、平成29年1月4日から「広報いせFacebook」「広報いせTwitter」を運用している。

(令和4年4月1日～令和5年3月31日期間中の投稿・閲覧状況・フォロワー数)

- ・広報いせFacebook：投稿数（353件）、閲覧数（127,610件）、フォロワー数（1,646人）
- ・広報いせTwitter：投稿数（350件）、閲覧数（374,077件）、フォロワー数（1,413人）

## ○ 市民相談の実施

毎月、市役所内相談室において、法律・行政・人権・登記・交通事故・公証の市民相談を実施し、相談事の解決に努めた。（交通事故相談については1月は実施なし。公証相談については8月以降は偶数月のみ実施）

また、二見生涯学習センター、小俣公民館において行政相談を実施した。

| 相談名  | 実施日   | 相談担当者                        |
|------|---|------------------------------|
| 法律   | 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）<br>午後1時30分～3時30分（先着8人）  | 弁護士 5人                       |
| 行政   | 毎月第2火曜日 午後1時～<br>（二見生涯学習センター）<br>毎月第3火曜日（祝日の場合は翌日）午後1時～<br>（広報広聴課相談室）<br>毎月第4火曜日 午後1時～<br>（小俣公民館） | 行政相談委員 5人                    |
| 人権   | 毎月第2木曜日（祝日の場合は翌日）、6月は<br>第1水曜日 午後1時～  | 人権擁護委員 17人                   |
| 登記   | 毎月第2火曜日 午後1時～（先着6人）   | 県司法書士会伊勢支部会員 12人             |
| 交通事故 | 毎月第3水曜日 午後1時～（先着4人）<br>※1月は中止   | NPO法人交通事故被害者支援<br>センター相談員 1人 |
| 公証   | 偶数月第1木曜日 午後1時30分～（先着2人）   | 公証人 1人                       |

| 項目   | 区分   |      |      |      |        |      |     | 計 |
|------|------|------|------|------|--------|------|-----|---|
|      | 法律相談 | 行政相談 | 人権相談 | 登記相談 | 交通事故相談 | 公証相談 |     |   |
| 登記   | 28件  | 0件   | 0件   | 35件  | 0件     | 1件   | 64件 |   |
| 家庭   | 58   | 0    | 0    | 0    | 0      | 2    | 60  |   |
| 相続   | 138  | 0    | 0    | 21   | 0      | 7    | 166 |   |
| 金銭   | 86   | 0    | 0    | 0    | 0      | 2    | 88  |   |
| 土地   | 77   | 0    | 0    | 11   | 0      | 0    | 88  |   |
| 福祉   | 8    | 0    | 0    | 0    | 0      | 0    | 8   |   |
| 交通事故 | 8    | 0    | 0    | 0    | 1      | 0    | 9   |   |
| その他  | 93   | 2    | 1    | 0    | 0      | 2    | 98  |   |
| 計    | 496  | 2    | 1    | 67   | 1      | 14   | 581 |   |

## ○ 報道機関への情報提供

8月を除いた各月に市長定例記者会見を開催したとともに、各課から随時の資料提供により市の施策や事業、イベントなどの情報発信を報道機関（伊勢記者会）に対して、積極的に行い、広報活動の充実に努めた。

## ○ 市政への提案箱システム

開かれた市政を推進し、市民と行政の協働関係を築くため、市政への提案箱システムを活用し、ホームページからの投稿及び紙での提案箱投稿の意見を集約・分類した。

（市政への提案箱設置場所）

本庁舎、各総合支所、各支所、いせトピア、福祉健康センター

| 担当部局       | 件数  | 受付方法        |                 |
|------------|-----|-------------|-----------------|
|            |     | 市政への提案箱(窓口) | ホームページ「市政への提案箱」 |
|            | 件   | 件           | 件               |
| 総務部        | 12  | 6           | 6               |
| 危機管理部      | 8   | 3           | 5               |
| 情報戦略局      | 13  | 4           | 9               |
| 資産経営部      | 7   | 5           | 2               |
| 環境生活部      | 39  | 24          | 15              |
| 健康福祉部      | 29  | 10          | 19              |
| 産業観光部      | 13  | 6           | 7               |
| 都市整備部      | 50  | 17          | 33              |
| 検査室        | 0   | 0           | 0               |
| 会計課        | 0   | 0           | 0               |
| 二見総合支所     | 0   | 0           | 0               |
| 小俣総合支所     | 0   | 0           | 0               |
| 御菌総合支所     | 0   | 0           | 0               |
| 上下水道部      | 7   | 3           | 4               |
| 教育委員会      | 35  | 17          | 18              |
| 議会事務局      | 3   | 3           | 0               |
| 選挙管理委員会事務局 | 2   | 1           | 1               |
| 監査委員事務局    | 0   | 0           | 0               |
| 農業委員会事務局   | 0   | 0           | 0               |
| 伊勢総合病院     | 2   | 0           | 2               |
| 消防本部       | 4   | 2           | 2               |
| 計          | 224 | 101         | 123             |
| 回答不要(参考意見) | 23  | 0           | 23              |
| 対象外        | 7   | 1           | 6               |

# 文化政策課

## ○ 文化振興関係

### 1 文化振興事業

#### (1) 2022 ISE COLLECTION (いせ・これくしょん) の開催

市民が文化芸術に親しむとともに、日頃の文化芸術活動の成果を発表する場として、“鑑賞・体験・披露”をキーワードに年間を通じて様々なイベント等を開催している。また、ISE COLLECTIONを通して、複数のイベントを一体的に情報発信し、より効果的に文化芸術の振興を図っている。

#### ア 伊勢市芸術祭

##### ①市民芸能祭の開催

文化芸術（舞台芸能）の振興を図るため、第65回伊勢市民芸能祭を次のとおり開催した。なお、開催業務は、伊勢市文化協会へ委託している。

| 部 門         | 開 催 日   | 開 催 場 所                         | 出演団体数    | 出演者数       | 観覧者数       |
|-------------|---------|---------------------------------|----------|------------|------------|
| 邦楽          | 4.10. 2 | 伊勢市生涯学習センター<br>いせトピア            | 団体<br>6  | 人<br>57    | 人<br>144   |
| 能楽          | 4.10. 9 |                                 | 1        | 25         | 76         |
| 吟詠剣詩舞       | 4.10.23 |                                 | 5        | 70         | 163        |
| 合唱<br>器楽    | 4.11. 6 | シンフォニアテクノロジー<br>一響ホール伊勢（観光文化会館） | 10<br>12 | 219<br>227 | 325<br>360 |
| 洋舞②<br>舞台芸能 | 4.11.13 | 伊勢市生涯学習センター<br>いせトピア            | 8<br>1   | 178<br>4   | 431        |
| 洋舞①         | 4.11.20 | シンフォニアテクノロジー<br>一響ホール伊勢（観光文化会館） | 13       | 336        | 989        |
| 邦舞          | 4.11.23 |                                 | 11       | 148        | 466        |
| 計           | —       | —                               | 67       | 1,264      | 2,954      |

##### ②カルチャーフェスティバルの開催

伊勢市文化協会との共催による体験講座を開催し、気軽に文化芸術を楽しめる機会を提供した。

- ・開催期間 令和4年7月10日～8月26日
- ・講座内容 合唱、箏、バレエ等
- ・会 場 いせトピア、賓日館
- ・参加者数 12講座 107人

##### ③民謡踊り大会の開催

伊勢市文化協会との共催による民謡踊り大会を開催し、伊勢音頭や民踊を楽しめる機会を提供した。

- ・日 時 令和5年3月4日（土）午後2時～午後4時
- ・会 場 伊勢市生涯学習センターいせトピア 多目的ホール
- ・参加者数 約80人

④市民交流茶会の開催

普段、茶道になじみのない人にも気軽にお茶会を楽しんでいただくことを目的とした、「市民交流茶会」を伊勢茶道協会との共催により開催した。

- ・日 時 令和4年12月11日（日）午前10時～午後3時
- ・会 場 山田奉行所記念館
- ・参加者数 100人

⑤伊勢市美術展覧会の開催

伊勢市及び近隣市町の文化芸術（美術分野）の振興を図るため、第68回伊勢市美術展覧会をシンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（観光文化会館）で開催した。

なお、美術展覧会の開催業務は、観光文化会館の指定管理者へ委託している。

- ・部 門 5部門 平面造形（絵画等）、立体造形・工芸（彫刻・陶芸等）、写真、書、グラフィックデザイン
- ・開 催 日 令和4年10月25日～10月30日（6日間）  
午前9時～午後5時  
※最終日は午後3時30分まで
- ・出品点数 242点
- ・表 彰 市長賞、市議会議長賞、教育長賞、神宮司庁賞、岡田文化財団賞、ケイミックスパブリックビジネス賞、奨励賞を贈呈した。
- ・観覧者数 2,264人
- ・運営委員会

(ア) 概 要

|          | 開催日       | 協議内容等   |
|----------|-----------|---|
| 第1回運営委員会 | 4. 5. 23  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第68回伊勢市美術展覧会の開催要項及び募集要項について</li> <li>・審査委員の選定方法について</li> <li>・広報活動について</li> </ul> <p style="text-align: right;">ほか</p>          |
| 第2回運営委員会 | 4. 11. 29 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第68回伊勢市美術展覧会の開催結果の報告</li> <li>・第69回伊勢市美術展覧会の開催について</li> <li>・出品数を増やすための取り組みについて</li> </ul> <p style="text-align: right;">ほか</p> |

(イ) 委員数 8人（任期2年）

イ 次世代のための文化芸術推進事業

①文化芸術体験講座の開催

子どもたちに芸術・文化活動の楽しさや素晴らしさを知る機会を提供することで、豊か

な心と感性を育み、次世代に文化を継承するための体験講座を開催した。この講座は、市内の文化団体が各小中学校へ出向く、出前講座方式で行っている。

- ・開催期間 令和4年9月5日～令和5年3月9日
- ・講座内容 箏、ダンス、バレエ、折り紙、合唱、茶道、書道、土器
- ・参加者数 11校 941人

## ②世界に発信！伊勢市短詩型文学祭の開催

日本の伝統的な文芸の形式である短歌・俳句を用い表現することで、未来を担う子供たちが日本の伝統的な短詩型文学に触れ、同時に市の魅力を世界に発信することを目的に、小・中学生を対象に短歌・俳句の作品募集を行い、表彰及び展示を行った。

また、最優秀作品については、海外からの観光客に伊勢の観光スポットなどを知ってもらえるように英訳したポスターを作成し、公共施設等に掲示するとともに、市ホームページ及び伊勢市観光協会ホームページに掲載し、情報発信した。

- ・募集期間 web受付分 令和4年7月1日～9月1日  
学校提出分 令和4年7月1日～9月7日
- ・応募作品 2,535点（短歌 720点、俳句 1,815点）
- ・応募者数 1,557人（小学生 790人、中学生 767人）
- ・表彰式 令和4年12月10日 伊勢図書館
- ・作品展示

| 展示場所        | 展示期間                |
|-------------|---------------------|
| 伊勢図書館 2階ロビー | 4. 12. 8～ 4. 12. 25 |
| ミタス伊勢 中央通路  | 5. 2. 11～ 5. 2. 26  |

## ③「楽しくいせの文化と歴史を学ぼう！」（夏休み博物館イベント）の実施

子どもたちが博物館を訪れ、地域の文化や歴史を学ぶ機会として、文化施設の指定管理者等と連携した事業を次のとおり実施した。

| 実施施設      | 開催日                   | 実施内容                    | 参加者数   |
|-----------|-----------------------|-------------------------|--------|
| 古市参宮街道資料館 | 4. 7. 23              | 古市の歴史を学ぼう               | 人<br>1 |
| 賓日館       | 4. 7. 23～<br>4. 8. 31 | 子どもチャレンジクイズ             | 93     |
| 山田奉行所記念館  | 4. 8. 1～<br>4. 8. 28  | 中村末吉さん船模型作品展            | 404    |
|           | 4. 8. 7               | キッズフェア                  | 15     |
| 尾崎罌堂記念館   | 4. 8. 6               | 子ども罌堂講座<br>「罌堂 この人を知ろう」 | 4      |
| 伊勢河崎商人館   | 4. 8. 20              | 昔の商人の道具を見て、触れて、使ってみよう   | 11     |

## ウ 文化公演事業

### ①芸協らくご・伊勢おかげ寄席の開催

平成31年1月21日に（公社）落語芸術協会と締結した「伊勢市における文化芸術鑑賞機会の拡大に関する協定書」に基づき寄席公演を開催した。

- ・開催日時 令和4年11月15日、16日  
開演 午後6時30分 終演 午後8時45分
- ・出演者 春風亭昇太さん、桂宮治さん、玉川太福さん ほか
- ・開催場所 伊勢市生涯学習センターいせトピア多目的ホール
- ・観覧者数 552人（内訳：11月15日239人、11月16日313人）
- ・観覧料 前売2,700円 当日3,000円 2日間通し券5,000円

## エ 連携事業

### ①市民ふれあいスポカルウォークの開催

スポーツと文化（カルチャー）を合わせたウォーキングを開催し、地域に残る文化資産等を巡った。この事業は、スポーツ課と連携して実施している。

| 開催日      | 内容  |                                | 参加者数    |
|----------|-----|--------------------------------|---------|
| 4. 5. 1  | 第1回 | 「磯の渡しを偲ぶ」<br>(丁塚古墳・磯神社・磯の渡し)   | 人<br>65 |
| 4. 6. 12 | 第2回 | 「菖蒲を愛でる」<br>(賓日館・太江寺・蘇民の社)     | 117     |
| 4. 9. 11 | 第3回 | 「五十鈴川下流探訪」<br>(南山古墳・朝熊神社・鏡宮神社) | 95      |
| 4. 11. 6 | 第4回 | 「一色能の郷」<br>(渡船場跡・月の輪堤・中堤)      | 90      |
| 5. 3. 5  | 第5回 | 「平家の里を訪ねて」<br>(おがたまの木・久昌寺)     | 97      |

## (2) アクティブ・アート推進事業

観光誘客課が令和2年度より実施している「クリエイターズ・ワーケーション促進事業」に参加したクリエイターと連携し、作品展示会や演奏会等を開催した。

- ・企画名 「伊勢市クリエイターズエキシビション 2022」
- ・開催期間 令和4年8月27日（土）～令和5年2月19日（日）
- ・主催 伊勢市
- ・共催 特定非営利活動法人 伊勢河崎まちづくり衆
- ・参加クリエイター 井原宏露氏、金子未弥氏、松尾たいこ氏、RYORYO氏
- ・キュレーター 石崎尚氏

### ①ワークショップの開催

作品展示会のプレイベントとして、以下のとおりワークショップを開催した。



| 講座  | 講師      | 開催日      | 開催場所    | 参加者数    |
|---|---------|----------|---------|---------|
| 呼吸する紙をつくろう                                  | 井原宏蒨氏   | 4. 8. 27 | 伊勢河崎商人館 | 人<br>20 |
| ネイチャーサウンドレコーディング<br>ー自然の音を集めて音楽を創<br>ってみようー | RYORYO氏 |          |         | 6       |
| 伊勢春慶塗のお膳を直そう                                | 金子未弥氏   | 4. 8. 28 |         | 6       |

#### ②作品展示会の開催

伊勢に想いを寄せる4名のクリエイターによる作品展示会を開催した。絵画、彫刻、音楽、インスタレーション作品などを展示した。

- ・名称 「circreation ー循環とアトー」
- ・日時 令和4年11月19日（土）～12月18日（日）  
午前9時30分～午後5時 ※火曜日は休館
- ・場所 伊勢河崎商人館（伊勢市河崎2丁目25番32号）
- ・入館料 大人350円 大学・高校生200円 小・中学生100円 小学生未満無料
- ・来場者数 599名

#### ③シンポジウムの開催

当市の文化芸術を活性化するための方向性について、4名のクリエイターと伊勢一刀彫職人・太田結衣氏によるシンポジウムを開催した。

- ・名称 「文化芸術を活性化させるためには？～若手芸術家と市民との文化芸術交流シンポジウム～」
- ・日時 令和4年11月23日（水・祝）午後1時～午後3時
- ・場所 ルトスタジオ（伊勢市河崎2丁目22-20）
- ・入場料 無料
- ・参加者数 22名

#### ④演奏会の開催

音楽家・RYORYO氏による音楽作品の演奏会を開催した。

- ・名称 「RYORYO Solo Concert」
- ・日時 令和5年2月19日（日）午後2時～午後3時
- ・場所 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（観光文化会館）ホワイエ
- ・入場料 無料
- ・来場者数 112名

#### (3) 全国大会等参加激励事業

文化芸術分野の全国規模以上の大会に出場する者に激励金を交付した。また、庁舎に顕彰ポスターを掲出した。

| 大会名                    | 交付人数   | 交付金額        |
|------------------------|--------|-------------|
| 第46回全国高等学校総合文化祭（囲碁部門）  | 人<br>2 | 円<br>20,000 |
| 第46回全国高等学校総合文化祭（将棋部門）  | 4      | 40,000      |
| 大山名人杯争奪 第21回全国小学生倉敷王将戦 | 2      | 20,000      |
| 第35回全国高等学校将棋竜王戦        | 1      | 10,000      |
| 第34回全国高等学校情報処理競技大会     | 2      | 20,000      |
| 第46回全国高等学校総合文化祭（書道部門）  | 1      | 10,000      |
| 第46回全国高等学校総合文化祭（写真部門）  | 2      | 20,000      |
| 第69回全国高等学校ビジネス計算競技大会   | 2      | 20,000      |
| 第75回全日本合唱コンクール全国大会     | 32     | 320,000     |
| 第12回全国和牛能力共進会和牛審査競技会   | 1      | 10,000      |
| 第73回日本学校農業クラブ全国大会      | 5      | 50,000      |
| 第73回日本学校農業クラブ全国大会      | 1      | 10,000      |
| 第31回全国高等学校文化連盟将棋新人大会   | 3      | 30,000      |
| 計                      | 58     | 580,000     |

#### （４）「伊勢ぶんかネット」の配信

伊勢市を拠点に活動する文化団体をサポートするため、国や県等の公的機関による助成事業や登録団体が主催するイベント等の情報をEメールやファックス、伊勢市 LINE 公式アカウント等を利用して、毎月1回配信した。また、市の後援事業等の情報を市ホームページにより周知した。

- ・登録団体数 136 団体（令和5年3月31日時点）
- ・配信回数 17 回（令和5年3月31日時点）

## 2 全市博物館構想事業

平成20年に策定した「伊勢市全市博物館構想」は、市域を屋根のない巨大な博物館と捉えて博物館や文化資産を収蔵品とみなし、一体のものとして有効活用を図ることを目的としている。

### （１）伊勢まるごと博物館マップの作成・配布等

博物館を紹介するとともに、点在する文化資産を記したマップを作成し、各博物館や観光案内所等で配布した。また、「博物館スタンプラリー」を実施し、3か所以上の施設を巡った人には記念品を贈呈した。

### （２）情報発信

博物館14館の企画展示や催し物情報、臨時休館日や季節に応じた見どころ等を月単位でまとめ、「今月の伊勢まるごと博物館」として市ホームページで紹介した。

### 3 文化財保護事業

#### (1) 指定無形民俗文化財等保存継承事業補助金

伊勢市内で伝承されている指定無形民俗文化財等の連綿とした保存継承を支援するため、保存継承団体が行う後継者育成事業、備品整備事業、記録作成事業、普及宣伝事業、保存維持事業に対して補助を行っている。令和4年度は新型コロナウイルスの影響による行事の中止や規模縮小による開催が多く、23団体中8団体に補助金を交付した。

#### (2) 文化財保護審議会

文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議する機関として設置しており、令和4年度は会議を1回開催した。

〔委員数〕 9人（任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日）

〔概要〕

| 開催日       | 内 容 |   |
|-----------|-----|---|
| 4. 12. 20 | 第1回 | 報告事項<br>・文化財関係補助事業について<br>・文化財案内板の設置・修繕・英訳について<br>協議事項<br>・市文化財保護条例と市指定文化財指定の目安について<br>・文化財指定について |

#### (3) 文化財の指定等

市にとって重要な文化財を指定し、将来の文化的発展の基礎をなすものとして保護する。令和4年度は、新たに1件を市指定文化財に指定した。

| 種 別            | 名 称     | 所有者等      | 指定年月日      |
|----------------|---------|-----------|------------|
| 記念物<br>(天然記念物) | 浅間堤のケヤキ | 松井孫右衛門顕彰会 | 5. 1. 23指定 |

#### (4) 文化財保存整備事業

指定文化財等の適正な保存管理を図るため、下記事業に対して補助金を交付した。

##### ア 国史跡離宮院跡環境整備事業

- ・名称 離宮院跡
- ・種別 国指定史跡
- ・所在地 伊勢市小俣町本町
- ・所有者（補助事業者） 官舎神社氏子総代会
- ・実施期間 令和4年4月12日～令和4年10月22日
- ・事業内容 残存する土塁など遺跡のある環境を整備する。
- ・事業費 409,391円(市補助155,000円、所有者254,391円)

##### イ 史 旧林崎文庫 史跡等総合活用整備事業

- ・名称 旧林崎文庫
- ・種別 国指定史跡

- ・所在地 伊勢市宇治今在家町林崎163番地
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 神宮
- ・実施期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ・事業内容 覆屋等の修理工事を実施する。
- ・事業費 42,896,000円（市補助8,579,000円、国補助21,448,000円、県補助0円、所有者12,869,000円）

ウ 弥栄の松 病害対策事業

- ・名称 弥栄の松
- ・種別 市指定天然記念物
- ・所在地 伊勢市大湊町786
- ・所有者（補助事業者） 日保見山八幡宮
- ・実施期間 令和4年7月20日～令和5年3月31日
- ・事業内容 「すす葉枯病」を罹病した可能性が高く、衰弱しているため、治療（殺菌剤散布）により樹勢回復を図る。
- ・事業費 174,900円（市補助87,000円、所有者87,900円）

(5) 二見浦保存管理計画運営事業

平成18年7月28日に国名勝に指定された「二見浦」について、平成21年度に策定した名勝二見浦保存管理計画に基づき、適切な名勝の整備、活用及び運営を行うものである。令和4年度は、名勝指定地内における現状変更等の取扱いを調査審議するため、名勝二見浦保存管理計画運営委員会を1回開催した。

〔委員数〕 5人（任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日）

〔概要〕

| 開催日     | 内 容 |  |
|---------|-----|--|
| 4.10.25 | 第1回 | 審議事項<br>・二見浦公園の整備について<br>・二見興玉神社の現状変更について<br>・サイン計画について<br>報告事項<br>・現状変更案件の経過等について |

(6) 旧豊宮崎文庫整備活用事業

大正12年3月7日に国史跡に指定された「旧豊宮崎文庫」について、桜の時期に合わせ令和5年3月21日から4月9日に一般公開を実施した。

普及関係

旧豊宮崎文庫と市天然記念物オヤネザクラの概要と文化財保護の大切さを知ってもらうために史跡見学会を開催した。

| 開催日      | 講師         | 開催場所   | 開催時間          | 参加者数    |
|----------|------------|--------|---------------|---------|
| 5. 3. 25 | 職員         | 旧豊宮崎文庫 | 10:00 ~ 12:00 | 人<br>12 |
| 5. 3. 26 | 樹木医 中村昌幸 氏 | 旧豊宮崎文庫 | 10:00 ~ 12:00 | 2       |
|          | 職員         |        |               |         |

(7) 文化財案内板設置事業

市内の指定文化財や史跡等を周知するため、文化財案内板を設置している。令和4年度は、外国人観光客に対応するため、既設案内板6件の解説文を英訳し、読み取り二次元バーコードステッカーを貼付した。

ア 二次元バーコード

| 件名                        | 内容                      | 金額           | 完成       |
|---------------------------|-------------------------|--------------|----------|
| 案内板英訳及びQRコードステッカー作成業務委託   | 既設案内板英訳5件<br>二次元バーコード5枚 | 円<br>165,000 | 4. 8. 17 |
| 案内板「名勝宮川堤散策マップ」QRコードステッカー | 二次元バーコード2枚              | 6,600        | 5. 3. 24 |

(8) 賓日館保存事業

賓日館は市が所管する文化財（国の重要文化財）であり、適切に保存していくための取組を行った。

ア 今後の耐震改修事業に向けて、文化庁等との調整や協議、準備等を行った。

イ 工事関係

建物等の維持管理のために修繕工事等を施行した。

| 施行場所    | 工事名              | 工事概要         | 金額           | 着工       | 完工      |
|---------|------------------|--------------|--------------|----------|---------|
| 二見町茶屋地内 | 賓日館本館中庭一階西面庇修繕工事 | 中庭西側1階廊下庇の補修 | 円<br>244,200 | 5. 1. 20 | 5. 2. 9 |

(9) 伊勢うどん魅力発信事業

伊勢うどんは、伊勢市内で継承されてきた郷土食であり、その発祥は江戸時代にまでさかのぼる。現在でも市民にとっては日常的に食されるとともに、伊勢参りにおける代表的な食べ物の1つとして、多くの観光客に親しまれている。

当事業は、伊勢うどんを地域の貴重な文化資源として再認識し、市内外の関心を高めて、さらなる振興と継承につなげることを目的としている。そして、伊勢うどんの食文化としての価値を明らかにしたうえで、国の登録無形民俗文化財への登録をめざしている。

ア 「食文化ストーリー」創出・発信モデル事業

伊勢うどんの文献調査・実地調査等を実施し、文化財的価値を明らかにし、食文化の文化的背景を伝える「食文化ストーリー」を作成した。また、調査研究にあたっては伊勢うどん調査研究委員会を開催し、指導を受けながら実施した。

・実施期間 令和4年6月10日～令和5年3月29日

- ・事業費 7,321,260円（国補助7,321,000円、市260円）
  - ・事業内容 調査研究、伊勢うどん調査研究委員会の開催、シンポジウムの開催  
〔委員数〕6人（任期2年）
- 〔概要〕

| 開催日      | 内 容 |   |
|----------|-----|---|
| 4. 9. 1  | 第1回 | 報告事項<br>・伊勢うどん魅力発信事業について<br>協議事項<br>・調査研究事業について |
| 5. 1. 20 | 第2回 | 報告事項<br>・伊勢うどん魅力発信事業について<br>協議事項<br>・調査研究事業について |
| 5. 3. 3  | 第3回 | 報告事項<br>・伊勢うどん魅力発信事業について<br>協議事項<br>・調査研究事業について |

#### イ 委託関係

| 施行場所  | 委 託 名           | 委 託 概 要  | 金 額            | 着 手     | 完 了      |
|-------|-----------------|----------|----------------|---------|----------|
| 伊勢市ほか | 伊勢うどん調査研究発信業務委託 | 調査研究業務一式 | 円<br>6,754,000 | 4. 7. 6 | 5. 3. 27 |

#### ウ 普及関係

伊勢うどんの特色や歴史・由来、現在の状況等について各専門の方々からお話を伺い、伊勢うどんの魅力に迫るシンポジウム（講演会〔演題：「伊勢うどん全国制覇への道」〕とパネルディスカッション〔テーマ：「伊勢うどんの魅力に迫る」〕を開催した。

| シンポジウム名       | 講師、パネリスト、<br>コーディネーター  | 開 催<br>場 所              | 開催日      | 参加者数     |
|---------------|--|-------------------------|----------|----------|
| 「伊勢うどんの魅力に迫る」 | 講演会講師、パネリスト<br>石原壮一郎氏<br>（伊勢うどん友の会会長・コラムニスト）<br>パネリスト<br>堀哲次氏<br>（三重県製麺協同組合理事長）<br>谷戸佑紀氏<br>（皇學館大学文学部国史学科助教）<br>門口実代氏<br>（三重県総合博物館学芸員）<br>伊勢市長 鈴木健一<br>コーディネーター<br>成田美代氏（三重大学名誉教授） | 伊勢市生涯学習センターいせトピア 多目的ホール | 5. 2. 23 | 人<br>274 |

#### 4 郷土資料収蔵施設管理運営事業

郷土資料館は、建物の耐震強度不足と老朽化のため平成22年度末に閉館し、平成23年度に解体

された。現在は郷土資料収蔵施設として松下倉庫と、平成29年度から旧沼木中学校校舎を活用し、より良い資料保存環境づくりに努めている。また、外部への郷土資料の貸出しも行っている。

## 5 企画展開催事業

市所蔵資料の一部を小俣総合支所1階の「郷土資料コーナー」で展示している。また、おかげ横丁および尾崎罌堂記念館において企画展を開催した。

| 企画展名  | 開催場所                           | 開催期間                                      | 入場者数         |
|---|--------------------------------|---|--------------|
| 第18回企画展<br>土器大解剖展3「はじまりの陶器須恵器」              | 郷土資料コーナー                       | 4. 4. 1 ~ 5. 3. 31                        | —            |
| 令和4年度文化政策課前期企画展<br>「遊び」～見て・知って・体験する<br>玩具展～ | おかげ横丁伊勢路<br>名産味の館2階<br>「大黒ホール」 | 4. 8. 27 ~ 4. 9. 4                        | 人<br>1,522   |
| 令和4年度文化政策課後期企画展<br>一人と自然が織りなす— 名勝宮<br>川堤展   | 尾崎罌堂記念館                        | 5. 3. 11 ~ 5. 3. 31<br>(5. 3. 11~5. 4. 5) | 155<br>(226) |

## 6 古市資料館管理運営事業

古市参宮街道ゆかりの資料（妓楼・古市歌舞伎・岩城万金丹・画僧月僊関係等）を展示公開している。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、企画展を開催した。平成18年9月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。

### 【指定管理者】

- ・管理者名 伊勢古市参宮街道資料館運営委員会
- ・指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

### （1）企画展の実施

| 企画展名      | 開催期間                 | 入館者数     |
|-----------|----------------------|----------|
| 濱口主一の世界   | 4. 5. 3 ~ 4. 5. 29   | 人<br>506 |
| 昔の暮らしの道具展 | 4. 10. 4 ~ 4. 10. 30 | 298      |

### （2）入館者数

| 月別区分     | 4        | 5   | 6   | 7   | 8  | 9   | 10  | 11  | 12  | 1   | 2   | 3   | 計     |
|----------|----------|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 開館<br>日数 | 日<br>25  | 25  | 26  | 27  | 25 | 25  | 26  | 24  | 24  | 24  | 23  | 26  | 300   |
| 入館<br>者数 | 人<br>125 | 517 | 175 | 122 | 85 | 106 | 309 | 165 | 175 | 259 | 195 | 217 | 2,450 |

### （3）2階研修室利用回数・利用者数

| 月別区分     | 4        | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 1   | 2   | 3   | 計     |
|----------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 回数       | 回<br>36  | 40  | 53  | 52  | 44  | 47  | 49  | 54  | 48  | 44  | 51  | 54  | 572   |
| 利用<br>者数 | 人<br>324 | 321 | 411 | 353 | 289 | 333 | 367 | 362 | 375 | 320 | 390 | 383 | 4,228 |

(4) 工事関係

施設の安全な運営のため、諸設備の修繕工事等を施行した。

| 施行場所      | 工 事 名                       | 工 事 概 要       | 金 額          | 着 工     | 完 工    |
|-----------|-----------------------------|---------------|--------------|---------|--------|
| 中之町内<br>地 | 伊勢古市参宮街道資料館東側駐車場法面張コンクリート工事 | 法面張コンクリート工事一式 | 円<br>220,000 | 4.10.28 | 4.11.9 |

7 伊勢河崎商人館管理運営事業

江戸時代に「伊勢の台所」として栄えた河崎の代表的な商家を資料館として活用し、当時の暮らしを支えた商業や生活に関する資料を展示公開している。

なお、施設建造物のうち12件は、平成13年に国の登録有形文化財に登録されている。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。

【指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人伊勢河崎まちづくり衆
- ・指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

(1) 入館者数

| 月別<br>区分 | 4        | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 1   | 2   | 3   | 計     |
|----------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 開館<br>日数 | 日<br>26  | 26  | 26  | 27  | 26  | 26  | 27  | 25  | 25  | 24  | 24  | 27  | 309   |
| 入館<br>者数 | 人<br>497 | 526 | 315 | 255 | 278 | 400 | 761 | 727 | 412 | 296 | 328 | 525 | 5,320 |

(2) 貸室利用回数・利用者数

| 月別<br>区分 | 4       | 5  | 6  | 7  | 8   | 9  | 10 | 11  | 12  | 1  | 2  | 3   | 計     |
|----------|---------|----|----|----|-----|----|----|-----|-----|----|----|-----|-------|
| 回数       | 回<br>7  | 5  | 4  | 6  | 15  | 8  | 16 | 41  | 42  | 5  | 4  | 10  | 163   |
| 利用<br>者数 | 人<br>33 | 31 | 26 | 43 | 143 | 72 | 76 | 443 | 328 | 23 | 24 | 128 | 1,370 |

(3) 工事関係

施設の安全な運営のため、諸設備の修繕工事等を施行した。

| 施行場所        | 工 事 名               | 工 事 概 要      | 金 額          | 着 工    | 完 工    |
|-------------|---------------------|--------------|--------------|--------|--------|
| 河崎2丁目<br>地内 | 伊勢河崎商人館中庭室外機カバー修繕工事 | 中庭室外機カバー修繕一式 | 円<br>123,200 | 4.7.19 | 4.8.29 |

8 尾崎罌堂記念館管理運営事業

我が国の憲政史上に不滅の功績を残し、世界平和の取組に尽力した尾崎罌堂に関する資料を展示公開している。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、企画展を開催した。

平成22年4月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。



【指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人罌堂香風
- ・指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

| 企画展名                 | 開催期間              | 入館者数    |
|----------------------|-------------------|---------|
| 尾崎行雄ってどんな人           | 4. 8. 2～ 4. 8. 31 | 人<br>61 |
| 尾崎行雄の素顔～館所蔵アルバムの中から～ | 5. 2. 7～ 5. 3. 5  | 102     |

(2) 入館者数

| 月別区分 | 4       | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 1  | 2  | 3   | 計   |
|------|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 開館日数 | 日<br>26 | 26 | 26 | 27 | 26 | 26 | 26 | 26 | 24 | 24 | 24 | 27  | 308 |
| 入館者数 | 人<br>49 | 78 | 54 | 37 | 61 | 15 | 25 | 35 | 17 | 78 | 51 | 164 | 664 |

(3) 2階会議室利用回数・利用者数

| 月別区分 | 4        | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 1   | 2   | 3     | 計     |
|------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|
| 回数   | 回<br>42  | 44  | 53  | 34  | 37  | 32  | 49  | 51  | 41  | 42  | 40  | 52    | 517   |
| 利用者数 | 人<br>681 | 799 | 812 | 391 | 470 | 443 | 740 | 762 | 578 | 635 | 622 | 1,022 | 7,955 |

(4) 工事関係

施設の安全な運営のため、諸設備の修繕工事等を施行した。

| 施行場所  | 工事名                | 工事概要        | 金額           | 着工       | 完工       |
|-------|--------------------|-------------|--------------|----------|----------|
| 川端町地内 | 尾崎罌堂記念館展示室空調機器取替修繕 | 展示室空調機器取替一式 | 円<br>323,928 | 4. 8. 19 | 4. 9. 28 |

9 山田奉行所記念館管理運営事業

江戸幕府が主要都市に設置した遠国奉行を今に伝える数少ない資料館として、山田奉行所に関する資料を展示公開している。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、企画展を開催した。

平成27年4月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。

【指定管理者】

- ・管理者名 山田奉行所記念館友の会
- ・指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

| 企画展名           | 開催期間               | 入館者数     |
|----------------|--------------------|----------|
| 「中村末吉さん船模型作品展」 | 4. 8. 1～ 4. 8. 28  | 人<br>404 |
| 「キッズフェア」       | 4. 8. 7            | 15       |
| 「伊勢湾を渡った人たち」   | 5. 1. 28～ 5. 2. 26 | 309      |

## (2) 入館者数

| 月別<br>区分 | 4        | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 1   | 2   | 3   | 計     |
|----------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 開館<br>日数 | 日<br>26  | 26  | 26  | 27  | 26  | 26  | 27  | 25  | 24  | 24  | 24  | 27  | 308   |
| 入館<br>者数 | 人<br>196 | 115 | 165 | 180 | 420 | 130 | 132 | 156 | 224 | 121 | 292 | 352 | 2,483 |

## (3) 貸室利用回数・利用者数

| 月別<br>区分 | 4       | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12  | 1  | 2  | 3   | 計   |
|----------|---------|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|-----|-----|
| 回数       | 回<br>3  | 4  | 7  | 7  | 3  | 6  | 2  | 4  | 6   | 8  | 6  | 7   | 63  |
| 利用<br>者数 | 人<br>11 | 20 | 54 | 52 | 11 | 43 | 7  | 19 | 122 | 45 | 30 | 168 | 582 |

## (4) 委託関係

施設の安全な運営のため、委託等を施行した。

| 施行場所             | 工 事 名                        | 工 事 概 要    | 金 額          | 着 工     | 完 工     |
|------------------|------------------------------|------------|--------------|---------|---------|
| 御 菌 町 上 條<br>地 内 | 山田奉行所記念館<br>獣虫害防除等対策<br>業務委託 | 獣虫害防除等対策一式 | 円<br>974,600 | 5. 1.25 | 5. 3.14 |

## 10 観光文化会館施設管理運営・補修事業

市民の様々な文化活動を支援するための施設として、ホールや会議室等の貸館のほか、質の高い文化芸術の鑑賞機会の提供等の取組を行った。

平成18年4月から指定管理者制度を導入している。

## 【指定管理者】

- ・管理者名 株式会社 ケイミックスパブリックビジネス
- ・指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

## (1) 自主事業

観光文化会館の設置目的を達成するため指定管理者自ら企画実施する自主事業（鑑賞型や参加型の公演事業）を計画した。

| 区分    | 主な事業名                         | 実施件数 | 入場者数    |
|-------|-------------------------------|------|---------|
| 鑑賞型事業 | 山崎育三郎 LIVE TOUR 2022-ROUTE36- | 7 件  | 4,604 人 |
| 普及型事業 | ワンコインライブ                      | 9    | 1,197   |
| 参加型事業 | 夏休み！子ども広場                     | 12   | 701     |
| 計     |                               | 28   | 6,502   |

## (2) 工事関係

会館の安全な運営のため、建物や設備について改修工事等を施行した。

| 施行場所         | 工 事 名                          | 工 事 概 要           | 金 額             | 着 工       | 完 工      |
|--------------|--------------------------------|-------------------|-----------------|-----------|----------|
| 岩淵1丁目<br>地 内 | 伊勢市観光文化会館<br>舞台吊物機構整備<br>工事    | 舞台機構修繕一式          | 円<br>49,940,000 | 4. 7. 25  | 5. 3. 15 |
| 〃            | 伊勢市観光文化会館<br>楽屋等窓改修工<br>事      | 窓改修一式             | 1,284,800       | 4. 10. 21 | 4. 12. 9 |
| 〃            | 伊勢市観光文化会館<br>非常用照明用蓄電<br>池取替工事 | 非常用照明用蓄電<br>池取替一式 | 990,000         | 4. 11. 30 | 5. 2. 27 |
| 〃            | 伊勢市観光文化会館<br>消火設備更新工<br>事      | 消火設備更新一式          | 935,000         | 4. 12. 27 | 5. 2. 17 |
| 〃            | 伊勢市観光文化会館<br>大ホール舞台壁<br>面補修工事  | 壁面補修一式            | 1,265,000       | 4. 12. 28 | 5. 1. 26 |
| 〃            | 伊勢市観光文化会館<br>楽屋トイレ改修<br>工事     | トイレ改修一式           | 1,265,000       | 5. 1. 31  | 5. 3. 10 |

## (3) ネーミングライツ

新たな財源を確保し、施設の運営及び維持管理等の財源に充てるため、ネーミングライツ制度を導入している。

- ・対象施設 観光文化会館
- ・愛 称 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢
- ・命名権者 シンフォニアテクノロジー株式会社
- ・命名権料 年額500万円（税込み）
- ・契約期間 平成29年4月1日～令和9年3月31日（10年間）